

755 中央大学記事（中央大学新学年の盛況・学年試験問題・

第三十八回卒業式・卒業生姓名・優等生姓名・維持基金

払込額及び氏名）

〔『法学新報』第33巻5（377）号 大正12年5月5日〕

○中央大学記事

○中央大学新学年の盛況 新入学生の願書は去る四月初めより十日までの予定を以て受理し一々本人に就き其学歴及人物の考查を行ひ若し学力不十分なりと認むる者は試験を課して入学の許否を決し同五日に至り入学者数は約二千名に達したるを以て同日以後は満員謝絶の余儀なきに至りたり而して同十六日を以て始業式を挙行し午前十時より馬場（愿治）理事、堀予科々長より予科新入学生に対し又午後五時よりは馬場（愿治）理事、佐藤理事より専門部入学生に対して夫々訓示する所ありたり新学年に於ては法科は新に帰朝せられたる春木一郎博士、羅馬法並に英国法を開講せられ平野学士は従来の外新に民法の演習を瀧川学士は法制史を開講せられ経済科は桑田博士八木澤学士の演習、田中信良学士の交通政策、山田学士の地方自治制、蠟山学士の英国政治史を開講せられ商科にありては演習規定を新設し太田、松浦、橋本、和田の諸学士分担開講せられ本学年の研究範囲は投資研究（Investment）事業調査（Commercial Research）⁽⁷⁵⁷⁾ 株式会社経営監理（Corporation finance and

management）会計計理（Accounting）売買組織制度（Marketing）外国為替及国際金融（Foreign Exchange and International finance）外国貿易（Foreign Trade and Practice）金融（Financial Problems）理論経済学（Theoretical Economics）⁽⁷⁵⁸⁾ 経済思想史（History of Economic Thoughts）商業経済史（Economic History）社会問題（Social Problems）等として各学科共其面目を一新したり

○学年試験問題 中央大学大正十二年学年試験は去る三月五日より同二十三日迄挙行せられたるが各試験問題左の如し

○法科各年級

憲法（上杉講師出題）

一 如何なるか之れ理想国家なる

憲法（稲田講師出題）

一 國務大臣副署の学理

二 司法裁判所は法律か憲法に違犯せりや否や審理するを得るか

三 歳計剰余金の責任支出を論評すへし

以上三題中より二題を択ひて解答すへし

民法総則（穂積講師出題）

一 財団法人制度は必要なりや

二 何故代理人は能力者たることを要せざるか

民法総則（長島講師出題）

一 法律行為の要素の錯誤の意義を説明せよ

二 左の語の法律上の意義を説明せよ

(イ) 物 (ロ) 条件 (ハ) 時効の利益の拋棄

債権総論 (村上講師出題)

一 選択債権と任意債権との差異を説明せよ

二 主たる債務者に対する保証人の求償権の範囲を説明せよ

債権総論 (横田講師出題)

一 債権者の過失か債務者の賠償義務に及ぼす効力を説明せよ

二 債権譲渡の場合に於て債務者は譲受人に対して如何なる抗弁を対抗することを得るや

物権法第一部 (黒崎講師出題)

一 占有権の移転を論ず

二 (イ) 地上権と永小作権との差異を略述すへし

(ロ) 借地権の意義を説明すへし

物権法第一部 (末弘講師出題)

一 現行民法は「物権は本法其他の法律に定むるものの外之を創設することを得ず」と規定せり其立法理由如何

二 左の言葉の意義を簡短に説明せよ

一 占有改定

二 登記の公信力

三 地上権

三 甲は一筆の土地の一部に付き取得時効の要件を充たせり。

依つて其取得登記を申請せんとしたる所、登記所『土地の一部は独立して所有権の目的物となることなければかゝる登記の申請は之を受理すること能はず』と称して之を受理せず。此場合甲は結局右の取得を登記すること能はざるか？

親族法 (島田講師出題)

一 事実上の父に非ざる者か父なりとして私生子を認知したり

其認知の効力如何

二 左の事項を説明せよ

(イ) 廃絶したる同家の再興

(ロ) 婚養子縁組

親族法 (豊水講師出題)

一 婚姻の効力を説明すへし

二 左の言葉の意義を簡単に説明すへし

(イ) 絶家

(ロ) 嫡母

刑法総論 (泉二講師出題)

一 甲者を死に致さん為めの食物に毒薬を混入したるに乙者

偶々之を食用して死亡したり犯人の処分如何

二 中止犯を説明すへし

刑法総論 (林講師出題)

一 緊急避難とは何ぞや

二 過失の態様を説明すへし

経済学 (金井講師出題)

一 分業と合力(協力)との異同を弁明すべし

二 交換価値と価格との関係を論ずべし

経済学 (河津講師出題)

一 農産物の価格と地代との関係を陳ぶべし

二 共産主義と社会主義との差異を陳べ併せて之より生ずる結

果を陳べよ

社会学 (今井講師出題)

- 一 社会学發生の由来
 - 二 社会存立の個人的基礎を説明せよ
- Common Law (澤田講師出題)

1. State what you know about "Precedent," "Adverse possession," "Commonpasture" and "Rent."
2. What is the distinction between an ordinary easement and an easement in gross?
3. Explain fully "Statute of Uses."

4. Give the meaning of the terms "Reversion" and "Remainder." In what point dose a remainder dider from a reversion?

5. Translate following :

A. Land held by a corporation is said to be held in mortmain (in mortua manu). In the two or three centuries following the Norman conquest a large part of the land of England passed into the bands of ecclesiastical corporations, partly by sale and partly by gift from donors induced by motives of piety or superstition. This was very displeasing to the feudal lords, because they thereby lost a great part of their dues. As the corporation never died, there were none of the profits which arose to the lord on the death of a tenant, and much of the land was held in "Frankalmoign" practically freed from services.

B. The Statute of Limitation, which relate to contracts, do not discharge the Contract it self, but merely affect the remedy by action, I aving undisturbed any other rights of the creditor, such as a right of lien or the right of appropriation in respect of payments made by his debtor. Moreover, even the right of action may, in certain circumstances, be revived; and lastly; the Statute of Limitation do not automatically bar the right of action, and cannot be relied upon asa defence unless expressly pleaded.

狭義刑法 (久禮田講師出題)

1. 以下ノ独逸文ノ論旨ヲ日本文ニテ説明スベシ

Die rechtswidrige Handlung ist ein Angriff auf die durch die Rechtsnormen geschützten Lebensinteressen des einzelnen oder der Gesamtheit, mit hin die Verletzung oder Gefährdung eines Rechtsgutes. Dieser Satz bedarf aber einer einschränkenden Erläuterung. Die Lebensinteressen zu schätzen, ist die nächste Aufgabe der Rechtsnormen. Purch die sorgfältigste Abgrenzung der Lebensinteressen, die durch den ihnen gewährten Rechtsschutz zu Rechtsgütern erhoben werden, kann aber der Widerstreit der Interessen, die Kollision der Rechtsgüter, nicht völlig aufgeschlossen werden. Der Zweck des menschlichen Zusammenlebens, dessen Erreichung zu gewährleisten die letzte und höchste Aufgabe der Rechtsordnung bildet, verlange, dasf in einem Solchen

Widerstreite das minderwertige Interesse geopfert werde, wenn nur um diesen Preis das mehrwertige Interesse erhalten werden kann. Darans folgt: die Verletzung oder Gefährdung eines Rechtsgutes ist nur dann materiell rechtswidrig, wenn sie den Zwecken der das Zusammenleben regelnden Rechtsordnung widerspricht; sie ist trotz ihrer Richtung gegen rechtlich geschützte Interessen, materiell rechtmässig, wenn und Soweit sie jenen Zwecken der Rechtsordnung und somit des menschlichen Zusammenlebens selbst entspricht.

2. Der Wildschütz W. hat durch einen Schutz den Jäger J. verwundet; dieser stirbt. W. hat ohne Tötungsvorsatz gehandelt. Der Tod des J. wäre ohne dessen allgemeine Körperschwäche nicht eingetreten. Ist die Verwundung Ursache des Todes J., wenn W. diesen Umstand nicht kannte?

英梨政邦 (山梨縣立法科)

1. 下ノ二文章ヲ翻訳シ説明セヨ

(88)

1. In der Kommission, die zur Ausarbeitung des B. G. B. under dem Vorsitz des Reichsoberhandelsgerichtspräsidenten Pape seit Herbst 1874 in Berlin tagte, war die Praxis durch 11, die Theorie durch 2 Mitglieder (Windscheid und Roth) vertreten. Fast 14 Jahre, viel zu lange für die ungeduldigen Wünsche unseres Volkes, aber dafür um so gründlicher und gewissenhafter, lag die Kommission ihrer sdwierigen

Aufgabe of, aus dem schier unübersehbaren chaos der geltenden Rechte das Lebenskräftige, Verwendbare herauszusuchen und in die Form eines einheitlichen Gesetzbuches zu Kleiden.

Endlich, am 22. December 1887, konnte man die Sitzungen schliessen; der hergestellte Entwurf wurde nebst Begründung i. J. 1888 von dem Bundesrat veröffentlicht und der Kritik unterbreitet.

2. Das Namensrecht wird als absolutes, d. h. gegen jedermann wirksames Privatrecht geschützt.

a). Gegenüber Bestreitungen—dem Namensträger wirt die Besugnis zur Namensführung durch Wort oder Tat angetastet, Dass das wider wissen oder schuldhaft geschehe, ist nicht erforderlich.

b). Gegenüber unbesugtem Gebrauch des Namens durch Dritte hat der Namensträger ein Nufersagungsrecht. Dies setzt jedoch nicht nur voraus, dass der Gegner den Namen unbesugt, sondern auch, dass er ihn wirklich als Namen, zur Bezeichnung seiner Persönlichkeit gebraucht-es ist, wenn schon vielleicht aus anderem Grunde unstatthaft, keinesfalls eine Verletzung des Namensrechts, wenn jemand den fremdem Namen zur Bezeichnung einer Ware oder als Bühnenfigar verwendet.

○英梨政邦

物権法第二部 (西川講師出題)

- 一 質権者は質物の使用及収益を為すことを得るや
- 二 不動産質権と抵当権との差異を説明すへし

物権法第二部 (三宅講師代馬場講師出題)

- 一 留置権の本質を論じ他の担保物権と相違する要点を挙示すへし

- 二 旅店宿泊の先取特権を説述すへし

債権各論 (平野講師出題)

- 一 甲と乙とは次の約旨で石炭の通次供給契約を締結した。

「甲は一定期間峰地炭三千噸を毎月乙に対して供給すること」

然るに右期間中甲は或月の石炭供給をなさなかつた故、乙は甲に対し、相当の期間を定めて其履行を催告し、該期間内に履行がなかつたので契約全部を解除し手附金の返還を請求した

此事案に付左の諸点に関する自己の見解を述べよ

- (イ) 乙の契約全部解除、手附金返還請求は正当か？
- (ロ) 裁判所の認定に依れば催告期間が不相当であつた場合は如何なる効果を生ずるか？
- (ハ) 甲に故意又は過失なかりし場合とありし場合とに依つて差異があるか？

- 二 賃貸人が賃貸物を第三者に譲渡した場合に於ける賃貸借契約に及す効果を論ずべし

債権各論 (村上講師出題)

- 一 第三者の為にする契約の意義及効力を説明せよ

- 二 売買の予約の意義及効力を説明せよ

商法総則、商行為 (村瀬講師出題)

- 一 営業譲渡の法律上の性質を説明すべし
- 二 商業登記の法律上の効力を説明すべし
- 三 支配人の代理権を説明すべし

以上三問の中二問を選びて答ふべし

商法総則、商行為 (高窪講師出題)

- 一 支配人の権限を論ずべし
- 二 附屬的商行為を説明すへし

会社法 (松本講師出題)

- 一 簡単に左の諸語の意義を説き各其間の差異を明にすへし
- (一) 会社の設立、成立及び開業
- (二) 社員の出資及び持分
- 二 株式会社社の定款中に左の条項ありとし其効力を論ずへし

- (一) 当会社の株主は毎期年一割を下らざる利益の配当を受くる権利を有するものとす
 - (二) 当会社の定款変更、解散又は他会社との合併は総株主の同意あるに非されは議決することを得ざるものとす
- 会社法 (片山講師出題)

- 一 法定準備金の法定の額を増減する旨の定款の規定の効力を説明すへし

- 二 合名会社を退社したる者の会社及会社債権者に対する責任如何

刑法各論 (吉田講師出題)

一 (イ) 被告が原告に対し債務を負担せるに拘らず民事訴訟に於て故意に之を否認したる場合の処分

(ロ) 取締役か自己の用途に充つる為め擅に其会社名義の手形を振出したる場合の処分

右の内一題を選択して略述すへし

二 甲は二棟の建物を所有し何れも其登記を為し居たるも内一棟は火災に因り滅失し他の一棟は乙に売却したり但未だ其移転登記を為さず甲は丙に対し右滅失並に売却を秘して同時に右二棟の建物を抵当として金千円の交付を受けたり甲の所為は丙に対する関係に於て如何なる犯罪を構成するや

刑法各論 (草野講師出題)

一 不動産に対する窃盜罪の成否を論ぜよ

二 刑事被告人に非ざる者刑事被告人を使曠して其の証憑を湮滅せしめたる場合の責任如何

保険法 (三浦講師出題)

一 保険の目的上に担保権を有する者の地位如何

二 商法四百廿七条に由り我国に於ける生命保険契約の意義を解説せよ

保険法 (三浦講師出題)

一 保険の本質に関する需要説を論評せよ

二 爆発に対する火災保険者の責任如何

刑事訴訟法 (清水講師出題)

一 左の原則を説明すべし

(1) 不告不理

(2) 告訴不可分

二 公訴権の消滅を説明すべし

刑事訴訟法 (林講師出題)

一 合法主義及便宜主義を説明すへし

二 公訴権と刑罰権との関係を論ぜよ

民事訴訟法 (杉浦講師出題)

一 管轄の指定を論ぜよ

二 訴訟能力を説明すへし

三 従参加の性質及要件を述べよ

四 不変期間懈怠に対する原状回復を説明すへし

以上の内三題を選択して答ふへし

民事訴訟法 (第一編) (前田講師出題)

一 訴訟告知の効果を説明すへし

二 訴訟手続中断の原因及効果を説明すへし

行政法 (島村講師出題)

一 行政執行罰の性質を説明せよ

二 保安警察を大別して説明せよ

行政法 (山田講師出題)

一 官府の権限を論ず

二 左記問題中一問を選んで答へよ

(イ) 医師の免許なる処分の性質を論ず

(ロ) 郡制廃止の郡長の地位に及ぼす影響如何

(ハ) 営造物特別使用とは何か

平時国際法 (高柳講師出題)

以下三問中二問のみを選びて回答すへし

- 一 国際聯盟の機関たる総会、理事会及び常設事務局の組織及び権限を説明し且つ之を批評すへし
- 二 国際法の主体は国家に限るとの説の是非を論し交戦団体、国家の自治植民地、羅馬法王の国際法上の地位に及ふへし
- 三 公海自由の原則の正確なる意義及び此原則に対する例外を論ず

戦時国際法 (立講師出題)

- 一 戦争に於ける個人の地位を論ず
- 二 左の貨物は戦時国際法上之を没収し得べきや (論断の理由を簡明に記すへし)

(イ) 占領地に在る敵国国有不動産及市町村有不動産

(ロ) 占領地に在る敵国国有の金円及銀行預金

(ハ) 占領地に在る敵国私人所有の金円、兵器、飛行機

(ニ) 中立港に向ふ敵船中の敵貨及中立貨

平時国際法 (遠藤講師出題)

- 一 国家の独立権と自衛権との関係を説明すへし
- 二 条約成立の時期を説明すへし

戦時国際法 (遠藤講師出題)

- 一 戦争開始の方式に付説明すへし
- 二 戦時禁制品の輸送と戦時禁制海運との相違を説明すへし

刑事実習 (久禮田講師出題)

甲は従者乙を教唆して政敵丙及丁を殺害せしめむとしたところ乙は右教唆に基き先づ丙を毒殺し後数日を経て誤りて甲の父

戊を暗殺せり

甲及乙の処分如何

民事実習 (西川講師出題)

甲は承諾上其の所有土地一筆の所有名義を乙に移して之か登記を為したるに因り丙は乙か真に其の土地の所有者なりと信して乙に対する債権の担保として乙より同地所の上に抵当権の設定を受け之か登記を為したり

甲は丙に対し右抵当権の無効を主張することを得るや

商法実習 (三橋講師出題)

一 或合名会社に対し甲は五万円、乙は三万円、丙は二万円の貸金債権を有せり然るに該会社は資産僅に五万円に過ぎず甲

乙丙は各自其債権全額に付き社員に対し弁済を請求し得るや

二 甲者東京に於て「武蔵屋」なる商号を用いて呉服販売業を始め次て横浜に支店を設けたり然るに横浜に同一商号を以て従来呉服商を営める者あり此場合甲者は右支店に於て武蔵屋なる商号を使用することを妨げざるや

右の中一問を選択して答へよ

刑事実習 (服部講師出題)

甲者友人数名と共に一室に会談す巡查乙、甲者等を賭博現行犯人なりと誤信し同室内に踏み込み甲者を逮捕せんとす甲者捕へらるへき理由なきに余を逮捕するは不都合なりと思料し巡查乙の逮捕を拒み之と争ひ中乙者に対し傷を負はしむるに至れり

甲者の刑事責任如何

Sale of Good Act (土方講師出題)

3. Subject to the provisions of this Act and of any statute in that behalf, a contract of sale may be made in writing (either with or without seal), or by word of mouth, or partly in writing and partly by word of mouth, or may be implied from the conduct of the parties.

20.—Unless otherwise agreed, the goods remain at the seller's risk until the privity therein is transferred to the buyer, but when the property therein is transferred to the buyer, the goods are at the buyer's risk whether delivery has been made or not.

Provided that where delivery has been delayed through the fault of either buyer or seller the goods are at the risk of the party in fault as regards any loss which might not have occurred but for such fault.

Provided also that nothing in this section shall affect the duties or liabilities of either seller or buyer as a bailee [or custodian] of the goods of the other party.

39.—(1.) Subject to the provisions of this Act, and of any statute in that behalf, notwithstanding that the property in the goods may have passed to the buyer, the unpaid seller of goods, as such, has by implication of law—

(a.) A line on the goods [or right to retain them] for the price while he is in possession of them;

(b.) In case of the insolvency of the buyer, a right of

stopping the goods in transitu after he has parted with the possession of them;

(c.) A right of re-sale as limited by this Act.

(2.) Where the property in goods has not passed to the buyer, the unpaid seller has, in addition to his other remedies, a right of withholding delivery similar to and co-extensive with his right of lien and stoppage in transitu where the property has passed to the buyer.

Partnership Act

3. In the event of any person to whom money has been advanced by way of loan upon such a contract as is mentioned in the last foregoing section, or of any buyer of a goodwill in consideration of a share of the business, being adjudged a bankrupt, entering into an agreement to pay his creditor less than twenty shillings in the pound, or dying in insolvent circumstances, the lender of the loan shall not be entitled to recover anything in respect of his loan, and the seller of the goodwill shall not be entitled to recover anything in respect of the share of profits contracted for, until the claims of the other creditors of the borrower or buyer for valuable consideration in money or money's worth have been satisfied.

英國契約法 (久保講師出題)

1. Describe the modern rule about the effect of innocent misrepresentation.

2. Explain briefly the characteristics of Fraud.

3. Give a definition of undue influence.

4. Translate the following terms into Japanese : —

(a) securities, (b) champerty,

(c) restraint of trade, (d) marriage brokerage contract,

○法科三年級

手形法 (片山講師出題)

一 参加引受人の手形上の債務の消滅時効を論ずへし

二 手形保証の効力を論ず

手形法 (樋貝講師出題)

一 各種の手形に付其の特質を説明すへし

二 左の諸問を中の一問選択すへし

(イ) 裏書禁止裏書の効力

(ロ) 支払拒絶証書作成免除の効力

(ハ) 手形の原本、複本、謄本、写本の区別

財政学 (太田講師出題)

一 租税の性質を説明し手数料、特別課徴金及専売との異同に

論及すへし

二 国防費に付て説明すへし

三 左の事項に付て説明すへし

(イ) 教育費

(ロ) 税源

財政学 (馬場講師出題)

(二) 営業税は悪税なりと謂ふ者あり果して然るや

(二) 郵便電信の料金は手数料と見るべきや如何

債権総論 (鬼澤講師出題)

一 債権譲渡の性質を説明し其の對抗条件に論及すへし

二 弁済は法律行為に非すと云ふ学説の価値を論評すへし

相続法 (島田講師出題)

一 遺産の分割は遺産の如何なる時に於ける状態及価額に基き

之を為すべきや

二 負担附遺贈を説明せよ

相続法 (島田講師出題)

一 単純承認と限定承認との差異を説明せよ

二 営業に関する一切の財産上の権利義務のみを包括遺贈の目的と為すことを得るか

破産法 (遠藤講師出題)

破産法 (遠藤講師出題)

一 作為又は不作為の義務の履行を請求し得るものは破産債権

者となすべきや

二 破産手続を開始する為めは債権者の多数なることを必要とするや

するや

破産法 (阿部講師出題)

一 届出債権に対する破産者の異議と破産管財人の異議との効

力上の差違如何

二 届出期間内の届出と期間後の届出との間には取扱上如何なる

差違ありや

三 債権者集会に於ける議決方法如何

四 配当の種類を挙げて其の意義を説明せよ

海商法 (樋貝講師出題)

- 一 船主の為す免責委付の法律上の性質如何
- 二 船長の法定権限に関する商法の規定を批評すへし

海商法 (寺田講師出題)

左の六問中二題を選んで解答すへし

- 一 船舶所有者の責任制限に関する諸主義を論評せよ
- 二 船舶賃貸借契約と傭船契約との差別
- 三 碇泊期間に就て
- 四 運送品船積前発行の船荷証券の効力
- 五 「ハーターアクト」
- 六 船舶所有者の船員の過失に関する免責約款

民事訴訟法 (第二編乃至第五編) (岩本講師出題)

- 一 給付の訴、確認の訴及創設の訴の異同を説明すへし
- 二 権利拘束の消滅原因を略述すへし

民事訴訟法 (第二編乃至第五編) (前田講師出題)

- 一 権利拘束の抗弁を説明すへし
- 二 支払命令に対する異議の効果を説明すへし

民事訴訟法 (第六編以下) (遠藤講師出題)

- 一 請求に関する異議とは何ぞや
- 二 差押の効力を説明すへし

民事訴訟法 (第六編以下) (阿部講師出題)

- 一 金銭債権差押命令と金銭債権仮差押命令とは其の内容に於て如何なる差違ありや
- 二 執達吏は如何なる場合に差押を解くべきものなりや

- 三 土地に対する執行方法と商船に対する執行方法の異なる点を示せ
- 四 新競売期日と再競売期日との差違を問ふ

国際私法 (河邊講師出題)

- 一 国籍衝突の種類を挙げ其同時的衝突の場合に於ける当事者の本国法を定むる原則を説明す可し
- 二 権利能力は何れの国の法律に依りて定む可きか理由を附して答ふ可し

国際私法 (佐々野講師出題)

- 一 我現行法上当事者の自由意思に因る準拠法を認むる範圍如何、理由を附して其の各場合を説明すへし
- 二 「動産及び不動産に関する物権其他登記すべき権利は其の目的物の所在地法に依る」の原則の適用範圍を論ず

刑事実習 (久禮田講師出題)

通信事務員甲は某郵便局の事務に従事中同局局長乙と共に謀し同局の日付印を不正に使用して現金出納簿に虚偽の記載を為したり

甲及乙の処分如何

民事実習 (鬼澤講師出題)

支払命令の申請後其の命令が送達せらるる以前に債務者が死亡したるときは其の申請は時効中断の効力を生ずるや否や

民法実習 (西川講師出題)

乙は甲より家屋一棟の贈与を受け之か所有権を取得したるに拘らず兩人通謀して該家屋を甲より乙に売渡したるもの如く装

ひ売買を登記原因として其の所有権取得の登記を為したり
 此場合に於ける登記の効力如何

商法実習 (三橋講師出題)

一 他人の為め米の販売買入を為すことを業とせる問屋か米の
 販売を託せられて之を他人に売却したるか買主より代金支払
 の方法として約束手形を渡されたるにより問屋は右手形を委
 託者に裏書したるかその裏書を為すに当り手形上の責任を負
 はざる旨を記載せり右は正当なるや

二 株式会社に於て資本増加の必要に迫れるか偶株主中に株金
 全部の払込を終はらざる者存し而かもその行衛不明なり斯の
 如き場合会社は増資を為すことを妨げざるや

右の中一問を選択して答ふへし

刑事実習 (服部講師出題)

甲者乙者を欺罔して乙者振出金千円の小切手一通を騙取し之を
 支払銀行に呈示して右銀行より現金千円を受取りたり、甲者に
 対し既に弁済期到来せる五百円の債権を有せる丙者右事実を知
 り甲者に対し汝若し余に弁済せされは前記詐欺の事実を其筋に
 密告すへしと畏嚇し甲者より五百円の債務弁済を受けたり。丙
 者の刑事責任の有無を理由を具して説明すへし

法理学 (稲田講師出題)

一 自由法運動を論評すへし

二 刑事規範に対する科学的研究の価値

三 国際聯盟に関する法理的解釈

以上三題中より任意に二題を選びて解答すへし

私犯法 (堀江講師出題)

Questions in the Law of Torts

1. State the various uses of the term "Malice."
2. Point out the differences between the representation and the warranty.

Bill of Exchange Act 1882.

(池田講師出題)

1. Translate the following Article into Japanese. Where an inland bill has been dishonoured it may, if the holder think fit, be noted for non-acceptance or non-payment, as the case may be; but it shall not be necessary to note or protest any such bill in order to preserve the recourse against the drawer or indorser. Subject to the provisions of this Act when a bill is noted or protested it must be noted on the day of its dishonour. When a bill has been duly noted, the protest may be subsequently extended as of the date of the noting.
2. A bill has been accepted it has been signed by the drawer. Is the acceptance valid, and why?
3. Explain the following terms;
 - a. Waiver of presentment b. qualified acceptance
 - c. bill in a set d. Closed cheque
 - d. accommodation bill

英国会社法 (吉村講師出題)

1. In the case of a company limited by shares, What the

memorandum of association must contain?

2. What is meant when it is said that a person has agreed to underwrite a certain number of shares in a company?

3. Can a Shareholder escape from his liability as such by transferring his shares?

4. Translate the following Sentence: "The principal money here by secured shall immediately be come payable, if the Company makes default for a period of two calendar months in the payment of any interest here by secured, and the registered holder here of before such interest is paid by notice in writing to the Company Calls in such principal money, or if a distress or execution is levied or sued out upon or against any of the property and the assets of the Company, and is not paid out within twenty days, of if a receiver of the property and the assets of the Company is appointed by any court of competent jurisdiction, or if an order is made or an effective resolution is passed for the winding up at the Company,"

○経済科志年級

憲法 (金森講師出題)

一 統治権総覧者に付論ぜよ

二 国務大臣に付論ぜよ

政治学 (稲田講師出題)

一 政治上の人種問題

二 国会議員は全国民を代表する者にして選挙区の代理人にあ

らずといふ理由を述べよ

三 政党発生の理由を述べ及ひ其の得失を挙ぐべし

以上三題中より任意に二題を択ひて解答すべし

社会学 (小林講師出題)

一 社会学の研究せんとする本質を詳論し且つ社会問題を解釈するに当り斯学が必要なる所以を少くとも三個の実例(講義以外の)を設けて証明す可し

貨幣論 (富田講師出題)

一 不換紙幣の利害得失を論ずべし

二 左の語を説明すべし

(イ) 強制通用力

(ロ) 公差

(ハ) 造幣利金(鑄貨税)

統計学 (後藤講師出題)

一 第一義統計と第二義統計との区別を説明せよ

二 製表の原則を略述すべし

三 統計記述上の比例の種類を説明すべし

統計学 (後藤講師出題)

一 第一義統計と第二義統計との区別を説明せよ

二 単位観察の固定とは如何なる義か且つ其の自計他計の別を述べよ

三 中央集査の意義を述べ其の長所を列挙せよ

経済原論(英) (檜崎講師出題)

1. Explain the origin of private property.

1. Explain the origin of private property.

2. State briefly the various theories of private property.
3. What is your opinion about the labor theory of private property?
4. Explain the nature of Competition.
5. State briefly the chief forms of Competition.
6. What is meant by dangers of Competition?
7. Discuss the limits of Competition.
8. State the conditions of Government ownership.
9. What do you mean by the 'social monopolies,' that is, enterprises what are undertaken by government for general social reasons?
10. Discuss the relation between philosophy and economics.

右ノ中ニ關シテ知ルベク。

櫻尾 (櫻木兼造田圃)

下記「1-5」の仕訳を記載せらるべし

答例
現金500—商品500—

1. 山本商店へ商品¥1,000—売渡し代金の内¥700—小切手よにて受取り残額¥300—は掛とす。右小切手即時当座預入れ
2. 北川商店より掛借金¥3,000—本日支払約定日の処都合により内¥2,000—は下記手形振出決済し残額¥1,000—は更に月末まで掛とす 決済延期)

本日附、三月二十日期限、為替手形#6、受取人北川商店、名宛人(支払人)南商店(当店得意先にて現に¥2,500—の掛貸あり) 金額¥2,000—

3. 大阪梅田商会より買附依頼の毛織子100反葉山商店より買入る。代金¥2,000—は掛とす
 4. 右毛織子梅田商会向け発送す。荷造費及駅まで車力賃合計現金支払ふ
 5. 梅田商会へ買附計算書を送附す 要領下記の通り
- | | | |
|----------|------------|--------------------------|
| ¥2,000— | 毛織子買附原価 | 注意 { 3, 4, 5の三題は連続取引なり } |
| 〃 20— | 荷造費及車力賃 | |
| 〃 5— | 雑費 | |
| ◎ ¥2,025 | 合計 (交互計算へ) | |
6. 下記試算表及び棚卸表より貸借対照表を調製せらるべし 簿記 (橋本講師出題)

試算表
大正十二年六月三十日

借方	勘定科目	貸方
500	資 現	3,000
1,000	資 什 商	
1,000	資 甲 商	
1,200	資 乙 商	
240	資 給 雑	1,000
60	資 合	
4,000	資 合 計	4,000

棚 御 表 (但要領)

什 器	¥ 970—
商 品	〃 1,430—

下記「1-5」の仕訳を記載せらるべし 答例
現金800-商品800-

1. 太田商店より商品¥2,000—買入れ代金の内¥500—小切手振出支払ひ残額¥1,500—は月末まで掛とす
2. 上記太田商店より当店宛、南商店受取、為替手形#4、本日月末期限、金額¥1,000—の振出あり。受取人南商店より呈示を受け即時引受を為す
3. 京都花園商店へ下の通り委託販売品として積送す
無地ネル 100反 此帳簿価額¥1,600—
右発送に際し駅まで自動車賃其他諸掛¥20—現金支払
4. 名古屋笹島商店より晒木綿1,000反¥1,200—にて買入る
右貨物に対し一覽払荷為替¥1,000—の取組あり、即時小切手振出支払ひ貨物を引取る。別に引取車力賃¥20—現金支払
5. 大阪梅田商会へ毛織子100反¥3,000—にて売渡す。右貨物発送に際し日東銀行にて荷為替¥1,500—取組む、割引料¥10—(当店負担)差引手取金¥1,490—は同銀行へ当座預入れ
6. 下の事実より損益表を調整せらるべし

総勘定元帳	商品勘定	借方残高	¥450—
〃	什器	〃	〃100—
〃	消耗品	〃	〃50—
〃	給料	〃	〃150—
〃	雑費	〃	〃50—
〔棚卸	商品		¥1,000

什器 〃 970
消耗品 〃 30

憲法、民法総論、債権総論、物権法第一部、親族法、刑法総論、社会学、経済等は法科壹年級に同じ
貨幣論は経済科二年級に、政治学は経済科三年級に同じ

○経済科二年級

銀行論 (杉講師出題)

- 一 中央銀行の組織及監督に就て説明すべし
 - 二 手形割引上注意すべき事項を挙げて説明せよ
 - 三 為替計算法に就て説明せよ
- 以上の内二題を選択して答ふべし

貨幣論 (杉講師出題)

- 一 貨幣改鑄の費用負担に關しては如何なる主義ありや
 - 二 単本位制と複本位制との利害得失を論評せよ
 - 三 最近に於ける金銀価格の変動を論ぜよ
- 以上の内二題を選択して答ふべし

交通政策 (橋崎講師出題)

- 一 鉄道運賃の決定に關し負担力説を批評す
 - 二 日本の海運發達を批評す
 - 三 日本の海運政策を論ず
- 以上三題ノ中二題選択
- 交通政策 (小林講師出題)
- 一 鉄道と海運との經濟上の異同を説明すべし

- 二 鉄道の広軌の得失を比較論評せよ
 - 三 運賃の遠距離通減の法則とは何ぞや
- 以上三の内二題を選び答ふべし

政治史 (稲田講師出題)

- 一 十八世紀以来の階級闘争の変遷
 - 二 北米合衆国独立の欧羅巴に及ぼしたる影響
 - 三 我が日本に於ける武人政治の起源
 - 四 我が政党の発達の次第を述べよ
- 以上四題中より任意に二題を択ひて解答すべし

政治史 (稲田講師出題)

- 一 我が日本の国土の形成
(重細亜大陸との関係を解説すべし)
 - 二 徳川幕府の末葉に於ける開国外交
 - 三 十字軍の起因を述べ及び其結果を論ずべし
 - 四 独逸帝国の興廢の次第を述べよ
- 以上四題中より任意に二題を択ひて解答すべし

経済史 (栗栖講師出題)

- 一 農業の起源及発達
 - 二 地中海諸国に於ける通商貿易の消長
- 農政学 (宮川講師出題)
- 一 土地所有権を是認する論拠ありや
 - 二 左の中一問を選べ

(イ) 農業政策学と農業経済学との別如何

附、農業の利益を阻碍する所の論は農

(ロ) 業政策学として成立するや論及せよ

〔国有地の小作農と自作農との区別如何
附、新に設定さるゝ自作農の有すべき
土地所有権の性質に論及せよ〕

計理学 (鹿野講師出題)

- 一 売買勘定に於て正しき総利益を見出さんと欲せは如何なる
点に注意すべきや其の諸点を挙げて説明せよ
- 二 価格減却を帳簿に記入する方法並に価格減却を総利益に課
する方法を説明せよ
- 三 総計算と元価計算との区別並に総計算と元価計算との関係
を説明せよ
- 四 棚卸表へ試算価格を過大に記入すると過小に記入するとの
其の結果を述べよ

会計学 (太田講師出題)

- 一 準備金と積立金との異同
- 二 保証債務の会計上の処理

経済学史 (松浦講師出題)

- 1. Describe the fundamental principles of the mercantile System.
- 2. Explain Malthus's theory of population and its influences upon
the later English economic doctrines.

[Answers should be written in English.]

刑法各論、債務各論、物権第二部、商法総則、商行
為、保険法、会社法、国際法は法科二年級に、銀行論
は経済科三年級に、外国為替は商科一年級に何れも同

じ

○経済科三年級

政治学 (蠟山講師出題)

- 一 三権分立論の意義を論じて政党内閣制を批評せよ
- 二 次の二問の中その一つを選びて答ふべし
- (イ) 内閣制度の成立理由を述べて憲政運用の中心たることを説明せよ

(ロ) 議会の職分を論じて普通選挙制の必要を論断せよ

銀行論 (青木講師出題)

- 一 銀行券発行総額を制限するの可否如何
- 二 発券銀行が不動産担保貸出を為すの可否如何

取引所論 (井浦講師出題)

一 投機と道徳

会计学 (太田講師出題)

- 一 財産目録に附すべき価額
- 二 減価消却の意義

外交史 (稻田講師出題)

- 一 千八百七十八年伯林条約を論評すべし
 - 二 独逸皇帝維廉二世の外交を論評すべし
- 以上二題中より任意に一問を選びて解答すべし

外交史 (稻田講師出題)

- 一 千八百十五年神聖同盟を論評すべし
 - 二 バグダット鉄道に関する外交関係を記述すべし
- 以上二題中より任意に一題を選びて解答すべし

近世外交史 (高木講師出題)

- 一 千九百四年の英仏協約及其の影響を論ずべし
 - 二 世界大戦前バルカンに於ける列国の外交関係
- 以上二題中一題を選び解答すべし

商業政策 (高橋講師出題)

- 一 自由港の意義及利害を論ぜよ
- 二 左の諸項を単簡に説明せよ

(イ) 自由貿易主義

(ロ) 特惠関税

(ハ) 最惠国条款

商業政策 (檜崎講師出題)

- 一 自由貿易主義を批評す
 - 二 最高最低税率制度を批評す
 - 三 従量税の得失を論ず
 - 四 従価税の得失を論ず
- 以上四題の中二題選択

植民政策 (稻田講師出題)

- 一 植民会社の性質及び長短短処
 - 二 植民地勞力供給問題
 - 三 海運と植民経営との関係
- 以上三題より任意に二題を択びて解答すべし

植民政策 (稻田講師出題)

- 一 出稼移民に就て論評すべし
- 二 土地の分配及び保持に関する政策

三 農業政策（単耕作制の可否）

以上三題より任意に二題を選びて解答すべし

社会政策、工業政策（小林講師出題）

一 産業革命を論ず

二 修正派社会主義と社会改良主義（社会政策主義）との異同を説明すべし

三 工場法の一般的な性質を論じて本邦現行工場法の特質を批評せよ

以上三の内二を選べ

社会政策、工業政策（小林講師出題）

一 本邦の産業革命を論ず

二 工場法改正案中労働（就業）時間に関する部を批評せよ

三 社会政策と社会主義との異同を論ぜよ

右三題中二題を選び答ふべし

保険学（三浦講師出題）

一 家畜保険の特質並に我国に於ける実行問題につき述べよ

二 私立保険監督の主義並に我国に於ける保険監督につきて述べよ

保険政策（野津講師出題）

一 私営保険の事業形態を論ず

二 社会保険の労働者に及ぼす影響を論ず

海商法、債権総論、国際私法は法科三年級に同じ
 保険法、行政法は法科二年級に同じ
 財政学、手形法、

○商科一年級

民法要論（稻本講師出題）

一 物権の絶対的消滅原因を問ふ

二 不動産質権と抵当権との差異如何

三 A 代理人に依り占有権を取得する要件如何

B 留置権の意義及其存立要件如何

四 A 質契約を説明せよ

B 質権の消滅原因を問ふ

三、四中各一問を選び答へよ

民法要論（吉田講師出題）

一 条件と期限との差異を説明すへし

一 時効の効力を問ふ

一 物権と債権との間には其効力に付き如何なる差異ありや
 右の内二問を選び答ふへし

商業通論（和田講師出題）

一 株式会社の特質及如何なる事業に最適合せるかを論ぜよ

二 左の意義を述べよ

(イ) 保証小切手

(ロ) B/L

(ハ) 空手形

(ニ) C—i—f

(ホ) Refusal of price⁽⁷⁷⁾

三 荷為替を取組まるゝ荷受主は運賃揚地払を有利とすと云ふ
 何故か

四 株式会社が資金を得るに当り社債によると借入金による場

合との得失を会社と債権者との双方の立場により述べよ

(但し二、四の内一題を選び合計三題に答へよ)

取引所論 (鈴木講師出題)

左の各題中任意二題を選びて之に解答せよ

(イ) 会員組織と株式会社組織との区別を論ず

(ロ) 場に売り場を買うとは何ぞや

(ハ) 取引所の機能を論ず

(ニ) 「ハタ売り」と「撃き売り」との区別を論ず

(ホ) 投機取引とは何ぞや

商業史 (松浦講師出題)

1. Explain the commercial system in the mediaeval age.

2. Compare Bücher's three stages of economic development in regard to "labour," "capital" and "credit."

[Answers should be written in English.]

商品学 (星野講師出題)

一 左記の事項に就き説明すべし

(a) 米の品位検定法

(b) 我国に輸入する外国米の輸入先

(c) 外国米の荷造法及其売買慣習

二 石油産出国の主なるものを挙げ且我国と貿易関係あるものを指示すべし

商業算術 (橋本講師出題)

1. 甲は乙に下の通り債権を有するとき其総額を一度に受払して双方に損得なかるべき日は何月何日なるか

期日 金額

四月一日	¥1,200—
同十五日	¥1,000—
同三十日	¥1,500—
五月十日	¥1,300—

2. 下記特別当座預金勘定を決算せらるべし。但し決算日は六月十五日 毎日の最終残高に対し日歩を計算す、預り日歩を100に付¥0.01, 残高¥10—未満には利子を附せず又¥10—

以上の分も¥10—未満の端数には利子を附せざるものとす (特別当座預金元帳の形式を以て計上せらるべし)

月 日 摘要 金額

3	16	繰越	340—
〃	〃	利子	10—前期分
〃	24	預り	125—
〃	30	払戻	300—
4	7	〃	170—
〃	17	預り	80—
〃	29	〃	65—
5	13	払戻	40—
〃	29	預り	90—

3. 原価 \$10,253.70商品に対し原価と、其8%の希望利益との

保険料とを包括する保険金を附せむとするに保険料の割合は2%なるとき保険金を幾何と申込むのであるか但し保険金\$100未満は\$100に切上ぐるものとす又問ふ其保険料は幾何な

るか

4. 横浜甲商は倫敦商より £1,000—の商品を輸入したるに甲商は右金額を額面とする一覽後60日払の利付手形を甲商宛に振出し1,923/1/10正金銀行倫敦支店にて荷為替を取組みたり。

依て問ふ 甲商が満期日に正金銀行横浜本店に支払ふべき金額幾何なるべきか。下記条件により計算せらるべし

- 甲商手形引受日 大正十二年二月十九日
- 横浜倫敦間郵便日数概算 四十日
- 倫敦市場金利 4% a.q.
- 此手形満期日に方ける横浜にて倫敦宛参着払為替相場 2/1

5. 神戸乙商は紐育乙商に ¥10,000—の借あり。今為替相場等下の如しとせば直接送金と倫敦經由送金と孰れが幾何N商に利益になるべきか

横浜 / 紐育	\$ 48 $\frac{1}{2}$	
〃 / 倫敦	2/1	
倫敦 / 紐育	\$ 4.70	
倫敦代理商手形買入手数料		$\frac{1}{8}\%$

—上記五題の内任意の三題を選定せらるべし—

- (1) 1/13附、1/16引受、3m/s額面 ¥36,850なる為替手形あり。2/17銀行に就て割引を求めんとするに Banker's Discount と True Discount とは其手取金に幾何の差あるか
- (2) 一樽 ¥12.75, Cement 2,500樽を横浜より門司迄海送せんと

するに運賃一樽に付 ¥0.85にして一切の雜費は運賃額の5%を要す可しと云ふ。之に11% 希望利益を加算し保険料をも包括して海上保険を附すものとせば保険金額を幾何と定む可きか

但保険料割合は ¥0.94なりとす

(3) 神戸甲商の注文により 倫敦乙商毛織物若干を輸出し Cif Kobe Price £1,328-10-4に對し $90 \frac{d}{s}$ 払の利付手形を振出せり。甲商は其支払当日に幾何の邦貨を要したるか

振出日 $\frac{4}{9}$, 手形引受日 $\frac{10}{15}$, 手形支払日は満期日, 神戸倫敦郵便日数40日, 倫敦利子歩合 $4 \frac{1}{2}\%$ p.a. 支払当日に於ける神戸倫敦宛参着相場 $2/1 \frac{1}{16}$

但乙商の手形売却には $\frac{1}{8}\%$, Bill Brokerage を要せり

注意(1)と(3)又は(2)と(3)の二題に答ふ可し

自己の計算を証明するに足る運算下書を共に提出す可し 答練 (三女織造工場)

I 下記各題の合計高を求め之を元金として下に示す利率及期間に依り夫々利息を算出すべし 但し各題とも円未満の金額には利息を附せざるものとす

(A) 利率日歩	(B) 利率日歩	(C) 利率年	(D) 利率年
¥0.024	¥0.018	7%	63%
期間 165日	期間 96日	期間 215日	期間 246日
¥567.3	¥896.72	¥638.97	¥389.56
39.56	135.04	93.98	135.20
700.80	3.86	751.40	64.64
2.93	48.97	38.62	220.83

83.05	536.08	2,900.84	81.96
7.28	9.96	339.10	693.81
1,501.30	98.54	76.43	39.02
49.99	15.29	285.38	285.10
3.76	4,631.82	1,056.73	48.51
680.34	69.25	893.20	500.03
98.63	483.63	78.49	95.86
2.88	9.21	415.18	344.12
3,76.12	□15.74	4.76	53.63
32.56	8,496.32	271.85	202.89
308.60	8.56	9.34	68.07
7.53	679.37	38.52	548.62
200.80	1,302.24	862.83	8.56
9.54	151.85	21.36	732.15
521.08	39.83	4.21	84.49
9.54	382.05	385.12	569.66
318.96	43.76	99.07	38.91
39.17	520.90	150.11	214.08
483.50	203.04		
210.23			

2 下記各題の換算高を求む

被換算高	被算高	換算高
A £56385—7 ⁸ —4 ^d	¥100に付	邦貨
B \$80986—39	2/1 $\frac{1}{2}$ " 48 c/	邦貨
C mk 248556—90	一万馬克に付	邦貨
	¥0.98	邦貨

Fr に付

D Fr 683345—25 ¥0.126 邦貨

英鎊銀券 (銀券) 銀貨 (銀貨)

- The demand among business men for university graduates is not limited to those with a technical training. Frequently those who have followed a purely academic course are preferred, the firm giving the men whatever special training they may require. Railroads, insurance companies, brokers and banking houses are among these who are anxious to employ college men.
- Advertising is a very large subject id itself, of which no adequate idea can be given in a couple of paragraphs. It is only mentioned on account of its great importance in every modern scheme of business enterprise. Great skill and ingenuity are generally required to lay out money to the best advantage in advertising, and Americans frequently excel at devising new schemes and at organising Campaigns.
- Occasionally a producer undertakes subsidiary work in order to facilitate and increase the principal object for which he is established. This is partly true of some of the railroads companies. Thus, the Canadian pacific railroad owns and manages several hotels.
- With regard to the financial aspects of integration the fluctuations in profits are greater where an industry is highly

integrated than where an industry is less integrated. In the case of an integrated industry when the selling price rises the cost of production does not increase, but when the price goes down the producer cannot reduce the cost because he owns everything himself.

以上四題ノ中三題ヲ選択シテ和訳スベシ

商業英語 (熊野講師出題)

Explain the following terms:—

- (a) letter of credit (b) accommodation bill
- (c) case of need (d) invoice

2

Enumerate and explain briefly the most common terms in price-making.

商業英語 (高谷謙吉出題)

1. Write a letter of complaint with 50 words or more subject is left free for Students to choose.

2. Please repeat our last order for 10 brls Superfine Flour and 10 c/s. American Rolled Oats, 2lb.4kts., and when invoicing kindly quote us for highest grade Biscuit Flour:

The quality of the flour last supplied was in every way satisfactory and we hope you will keep it up to the standard as we are very anxious to increase this branch of our trade.

Trusting you will pay particular attention to our Supplies, etc.

Reply to the above letter Stating that the goods ordered have been duly despatched, that you do not manufacture Biscuit Flour—which Lower may be obtained from the Imperial Flour Mills, Kanagawa,—and promising to pay particular attention to the execution of all orders received by you.

経済原論 (佐倉講師出題)

Select any one of the following questions, to be answered in English:

1. Causes that govern producers Surplus.
2. Influences of Utility and Cost as the Forces behind demand and Supply affecting on the Price of Anything.
3. Consumer's Surplus in relation to the demand of an individual.
4. Causes of high prices referring to our present conditions.

・Lecturer Sakura.

経済学 (松浦講師出題)

- 一 貨幣の発達を略述して其の本質を明かにせよ
 - 二 独占価格は如何にして決定せらるるや
- 工業通論 (松浦講師出題)
- 交通機関の種類を挙げ其利害得失を論ずべし

英語 (フリガハ講師)

1. Please give your opinion in about 100 words, as to the future of Japan's foreign trade.

2. If you had your own export business, what country do you

think would offer the best chances for business and why.

(Please write about 150 words to this (no. II question.)

憲法は法科一年級に、簿記、統計学は経済科一年級に、貨幣論は商科二年級に、取引所論は経済科三年級に各同じ

○商科二年級

民法要論 (吉田講師出題)

- 一 所有権取得の原因を論ずへし
 - 一 連帯債務と保証債務との差異を説明すへし
 - 一 債務者の遅滞は如何なる場合に生ずるや
- 右の内二問を選び答ふへし

民法要論 (稲本講師出題)

- 一 契約成立の時期如何
 - 二 委任終了の原因を説明せよ
 - 三 A 債務者遅滞の要件を説明せよ
b 債権者遅滞の性質及其要件を説明せよ
 - 四 A 保証人の資格如何
B 手附に付き知れるところを記せ
- 三、四は各一問を選び答ふへし

商法要論 (佐々木講師出題)

- 一 代理商と問屋との性質上の差違を明にすへし
 - 二 発起人の責任を問ふ
 - 三 株式会社の資本を減少する方法を説明すへし
- 商法要論 (三浦講師出題)

一 「営業」並に「営業譲渡」の意義如何

二 会社設立の無効取消の訴とは何ぞ

倉庫税関 (渡部講師出題)

一 我倉庫証券の裏書

二 関税の転嫁

三 支那の関税引上と支那及日本の産業

以上の内二題選択

商工経営 (渡邊講師出題)

- 一 企業の流動力の意義を問ふ
- 二 時間払賃銀と出来高払賃銀との優劣を論ぜよ

商工経営 (橋本講師出題)

一 合名会社組織の得失

二 株式会社に於ける資本減少の原因

三 団体企業組織代表者の責務

以上三題の内任意の二題に就き説明及び意見を求む

貨幣論 (青木講師出題)

左の三問に答へよ

- 一 金為替本位制の概念を説明し跛行本位制との異同に及ふへし

二 貨幣の対内価値と対外価値との区別並に相互の関係如何

三 左の語の意義を簡単に説明せよ

(イ) 自由鑄造

(ロ) 鑄潰点

銀行論 (太田講師出題)

(1) 支払準備金(集品性)(法律制定)

(2) 貸出の諸条件を論究せよ

(3) 引受業務(手形)

(4) 米國聯邦準備銀行制

一 貸出の条件

二 米國聯邦の準備銀行制度の概況

社会及工業政策(小林講師出題)

一 本邦の産業革命を論ず

一 工場法改正案中労働(就業)に関する部を批評せよ

一 社会政策と社会主義との異同を論ぜよ

右三題中二題を選び答ふ可し

外国為替と国際金融(和田講師出題)

一 為替予約の効果及其主たる要件に就て述べよ

二 各種手形により相場上の差異を生ずる理由を問ふ

三 左の中の一問に答へし

(イ) House Bill の売却を容易ならしむるには如何なる方

法を要するか

(ロ) 「スタンプ」手形とは何ぞや(Stamped Bill)

(合計三問に答へよ)

外国為替と国際金融(和田講師出題)

一 為替銀行は何によりて利益を挙ぐるか

電信

参着

三十日払

六十日払

九十日払

四月日払

六月日払

$2\frac{1}{2} \frac{1}{8}$ $2\frac{1}{2} \frac{1}{16}$

$\frac{7}{8}$ $\frac{5}{8}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{16}$ cr. $\frac{3}{8}$ $2\frac{5}{16}$

$48 \frac{1}{4}$ $48 \frac{1}{8}$

$48 \frac{1}{8}$ 49- $48 \frac{7}{8}$ cr. $48 \frac{3}{4}$ $48 \frac{5}{3}$

二 利付為替手形の意義及其存在の理由を問ふ

三 左の意義を述べて

(イ) House Bill

(ロ) 手形引受業者(accepting House)

(ハ) London Bank Rate

商品学(坂口講師出題)

一 米の種類及本邦に於ける米の需要供給凶作の時は何れの地

方より供給を受くべきかを述べよ

二 綿花の産地、其の種類、各種の善悪及本邦の需要額並本邦

に対する供給国を述べよ

三 銑鉄の種類と其の用途を述べよ

商業英語(高谷講師)

1. On receipt of the part of Complaint re in civility and lack of attention on the part of employees of the post office, reply on

(倫敦向)

売 — 買

(紐育向)

売 — 買

(参考)

behalf of the Postmaster General stating that it will be fully investigated and at the same time pointing out the advisability of calling for the morning mails at an early hour owing to stress of work from 9 a.m. to 5 p.m.

2. Write a circular letter with 60 words or more announcing the establishment of a branch office of dry goods store in Tokyo.

3. Explain in Japanese language peculiarities of the construction of contracts and agreements (商事契約文) with reference to their introduction, body, termination and signature.

授業英語 (並置體用田型)

Translate and write a proper answer to the following:—

Gentlemen.

Please send me samples of your ultra fingering as advertised by you, with lowest prices and best terms.

If they are right I will send a stock order, and you will therefore take care that the sample exactly represents the quality of your make. I also deal in Berlin wool, Shetlands, and Andalusians, and you might let me see what you can offer in these wools. First-class references are at your disposal should business result.

yours faithfully.

授業英語 (並置體用田型)

Translate and write a proper answer to following:—

Gentlemen,

Please send me Samples of your ultra fingering as advertised by you, with lowest prices and best terms. If they are right I will send a stock order, and will therefore take care that the sample exactly represents the quality of your make. I also deal in Berlin wools, Shetland, and Andalusians, and you might let me see what you can offer in these wools. First-class references are at your disposal should business result.

yours faithfully.

授業英語 (並置體用田型)

1. Explain the following terms :—

(a) draw lack (b) days of grace

(c) due date (d) mate's receipt

2. Give an example of a "franco" invoice^(invoices 7) s.

3. Give and explain briefly the most common terms in payment.

英語樂考 (采田體用田型)

左ノ英文ヲ和訳スヘシ

1. From a somewhat broader point of view, it was declared that if such laws were adopted England would no longer be able to compete with other countries and would lose her preeminence in manufactures.

The factory, system was being introduced into France Belgium, the United States, and other countries, and in none of these was there any legal restriction on the hours of later or the age of the employee. If English manufacturers were forced

to reduced the length of the day in which production was carried on, they could not produce as cheaply as these other countries and English exports would decrease. This would reduce the national prosperity and be especially hard on the working classes themselves, as many would necessarily be thrown out of work.

2. In these and other forms each year within recent times has seen some extension of the field of government control for the good of the community in general, or for the protection of some particular class in the community, and there is at the same time a constant increase in the number and variety of occupations that the government undertakes. Instead of withdrawing from the field of intervention in economic concerns; and restricting its activity to the narrowest possible limits, as was the tendency in the last period, the government is constantly taking more completely under its regulation great franchises of industry, and even administering various lines of business that formerly were carried on by private hands.

樂業救済 (私業經營田賦)

左ノ英文ヲ和訳スベシ

1. With the growth of factories and the increase in the size of business establishments the employer and employee came to be farther apart, while at the same time the employees in any one establishment or trade were thrown more closely

together. The hand of government was at about the same time entirely withdrawn from the control of wages, hours, length of engagements, and other conditions of labor. Any workman was at liberty to enter or leave any occupation under any circumstances that he chose, and an employer could similarly hire or discharge any laborer for any cause or at any time he saw fit. Under these circumstances of homogeneity of the interests of the laborers, of opposition of their interests to those of the employer, and of the absence of any external control, combinations among the workmen, or trade unions, naturally sprang up.

2. The one feature common to all forms of coöperation is the union of previously competing economic classes. In coöperative store, competition between buyer and seller does not exist; and the same is true for borrower and lender in a building and loan association and for employer and employee in a coöperative factory. Coöperation is therefore in line with other recent movements in being a reaction from competition.

3. Whether we look at the rapidly extending sphere of governmental control and service, or at the spread of voluntary combinations which restrict individual liberty, it is evident that the tendencies of social development at the close of the nineteenth century are as strong toward association and regulation as they were at its beginning toward individualism

and freedom from all control.

銀行簿記 (大田謙雄出題)

(※) 簿記給11中簿記

(1) 次の取引につき (イ) 伝票作成 (形式簡単) (ロ) の日記帳に記帳締切をなすべし

a) 北村民三の依頼による債務保証 (#15)20,000円解除の旨、保証先三井銀行より通知あり

b) 乙地銀行当座預金者 松平次郎口座に振込入金あり、1,600円振込人夏草茂 右同人振出当店宛小切手 #18受入る

乙銀行為替尻 当方口借残 2,000 - 先方口貸残900円
夏草茂 当座預金元帳 借残 3,400円

c) 月岡昇の依頼により同人に甲号五分利公債額面5万円貸付く、

帳簿価格 @¥85,- 時価 @¥88,-

#3 期間2ヶ月

d) 甲地銀行より報告あり

(イ) 送金為替 (#15) 取組む ¥1,800 受取人山田太郎

(ロ) 当店より取立を依頼せる割引手形 (他割手甲 #18)

入金済

金額 8,000 - 右手形の割引依頼者は吉田太郎 支

払人甲地土田三吉

e) 交換所計算

(イ) 持出手形 第三銀行支払、三星会社配当金 2,000円

(右は月野清一特当契約者の依頼の代手なり)

(ロ) 受入手形 甲地銀行取組当店宛送手 #15) 1,800円

甲銀蔵為替尻一当方口借残2,000円 先方口貸残3,500円

f) 前日現金繰残 23,850円

(2) 双方附替 (三角取引の附替に非ず) を詳説せよ

(3) 合計表 (月計表とも云ふ) の突合検査法如何

Commercial Policies

(大田謙雄出題)

1. Make an outline of the general characteristics of mercantilism.

2. Briefly explain the following:

a) Preferential duties.

b) Most favoured nation clause.

商業政策は経済科三年級に、農業政策、貨幣論、銀行論は経済科二年級に、工業簿記は商科三年級に行政法は法科二年級に各同じ

○商科三年級

保険 (大田謙雄出題)

一 生命保険を契約せんとするもの、注意を要する事項を説け

二 共同海損の犠牲となれる積荷の所有者に取りて其損失を海

損債務者の分担に依りて償はるゝと保険者の填補に依り償は

るゝと利害如何

三 船舶保険に規定割合なき理由如何

海運 (堀講師出題)

一 噸数を説明すべし

二 合同計算を説明すへし

商法要論 (佐々木講師出題)

- 一 同一目的物に付数個の損害保険契約成立し得るか
- 二 手形の利得償還請求権を説明すへし
- 三 約束手形の振出人の責任と為替手形の振出人の責任との差異を明にすへし

商法要論 (片山講師出題)

- 一 創立総会に就て述へよ
 - 二 手形偽造の効果如何
- 鉄道論 (齋藤講師出題)

- 一 鉄道の経済上の性質を略述せよ
- 二 左記事項に就て簡単に説明すへし

- (一) 如何なる場合に貨物送受人に対して指図を求むるや
- (二) 貨物運送遅延による損害賠償を請求したる場合に引渡期間超過による運賃払戻を請求し得るや

注意 二の(一)は鉄道が荷送人に対して指図を要求する場合は列記すれば可なり

商業事情 (熊野講師出題)

1. What are best "sources of information" for foreign trade ?
2. Discuss "selling policy" in foreign trade.
3. Explain "service department" in foreign trade.

商業事情 (太田講師出題)

第一問ハ必ず英文ヲ以テ認ム、第二問ハ英文和文随意トス。

1. Describe the relation between the co-operative movement and

Trade unionism.

2. Webb氏ノ富ノ分配ニ関スル根本概念(又ハ思想)ヲ述ベヨ。

商業事情 (松浦講師出題)

左ノ英文ヲ和訳セヨ

1. On the one hand, it is by virtue of its general character, as being expenditure of human labour-power in the abstract, that spinning adds new value to the values of the cotton and the spindle: and on the other hand, it is by virtue of its special character, as being a concrete, useful process, that the same labour of spinning both transfers the values of the means of production to the product, and preserves them in the product. Hence at one and the same time there is produced a twofold ^(←?) result.

2. The reason why means of production do not lose their value, at the same time that they lose their use-value, is this: they lose in the labour-process the original form of their use-value, only to assume in the product the form of a new use-value. But, however important it may be to value, that it should have some object of utility to embody itself, in, yet it is a matter of complete indifference what particular object serves this purpose: this we saw when treating of the metamorphosis of commodities. Hence it follows that in the labour-process the means of production transfer their value to the product only so far as along with their use-value they lose also their exchange

value.

3. The payments of money which constitute distribution are in effect orders upon the very goods which are being made or have just been made: the acts by which wealth is distributed are acts by which new productive energy is evoked and the general process of production is kept going. We cannot therefore properly study the production and distribution of wealth apart, since the actual payments, which form distribution, are the efficient causes of the several industrial activities.

(Hobson, The Industrial System)

商業英語 (熊野講師出題)

Translate and write a proper answer to the following:—
Gentlemen,

I duly received the 10 chests of coffee ordered of you on the 5th inst., but regret to say that I have once more to complain of the quality, which is distinctly inferior to that promised me by your traveller, and to the sample he left with me. At least a quarter of the berries are black and spoiled, and consequently the whole parcel is quite useless to me. I have, therefore, returned the whole of the 10 chests, and must ask you to replace them with greater care, otherwise I shall have to obtain my supplies elsewhere

yours truly

倉庫税関 (渡部講師出題)

- 一 我倉庫証券制度の由来及び論評
- 二 二重税率制度

工業簿記 (橋本講師出題)

- 一 近世工業に於ける工場諸掛が原価計算に対する関係を説明せらるべし
- 二 製造勘定と製品及仕掛物勘定との異同並に其各得失を説明せらるべし
- 三 売上勘定の内容を説明せらるべし

交通政策 (橋崎講師出題)

- 一 広軌鉄道と狭軌鉄道の優劣如何に就き比較論評すべし
 - 二 鉄道営業上旅客運輸と貨物運輸との差異を述べし
 - 三 海運に於ける競争を論ず
- 以上三題の中二題を選び答ふべし


会计学 (太田講師出題)

- 一 準備金と積立金との異同
 - 二 暖簾買入に際しての評価方法
- 工場管理 (吉原講師出題)
- 一 工場地選択の必要を論ず
 - 二 工場管理と失業との関係を論ず

Commercial Practice

- (1) Calculate price C.9.7. on Cigarette Boxes as follows:—
First Cost, ¥6.00 per doz; Packing, 8 cft.=6 doz=cs; Cost of packing, 40 sen per cft.; Delivery, ¥1.25 per cs; Insurance,

45 sen per ¥10000; 6 verinsurance, 15%; Shipper's profit 5%;
Freight ¥35 per ton.

(2)  No.1 to 10 = 100 gross Metal Boxes

DUNEDIN

The above Goods are invoiced at ¥20.00 per Gross C. 9. 7.

A Loco Invoice (in agreement) is required on the following basis:—

First Cost, ¥18.00 per gross including packin (packing estimated at 40 sen per cft.); Delivery, ¥1.00 per Case; Freight ¥30.00 per ton (total measurement 120 cft.); the whole Shipment insured for ¥2,400.00 at 36 sen per ¥100.00

(3) Draw a draft for the value of above Shipment, which at exchange $210\frac{1}{2} = f204:3:4$, stating in your draft the following particulars Usance, 90 days; *Negotiating Bank*: The Bank of Yedo, Ltd., Tokyo; *Letter of Credit*: The Southern Bank Ltd., Dunedin, L/C No 842, dated 15 Jan. 1923; *Drawee Bank*: The Southern Bank, Led. 1 London; *Customer*, Aldiu Bros, Ltd., Dunedin.

(4) How many letters of advice are necessary for above draft and to whom?

会話 (コリガン講師出題)

1. Describe a letter of Credit.

2. From a trade point of view write as follows.

I What is a Retail Store,

II “ “ General Merchant

III “ “ A Broker.

IV “ “ Manufacturer.

3. How would you perceived to open up business with an Overseas foreign firm?

会計学は経済科二年級に、商業政策、保険学、社会工業、植民政策は経済科三年級に財政学、破産法、国際私法は法科三年級に各同一

○予科壹年級

国語 (沼波講師出題)

一 比は陸月廿日余の事なれば比良の高根志賀山昔し長柄の雪も消え谷々の水打ち解けて水は折節まさりたり白浪夥しう漲り落ち瀬枕大いに瀧鳴つて逆巻く水も早かりけり
二 まさなうも敵に後を見せ給ふもの哉返させ給へ〜と扇を挙げて招きければ招かれて取つて返し渚に打上らんとし給ふ所に熊谷浪打際にて押し双へ無手と組んでどうと落つ

○右二題解釈

漢文 (芳野、頼講師出題)

一 假令韓信学道謙讓不伐己功不矜其能則庶幾哉於漢家勲可以比周召太公之徒後世血食矣不務出此而天下已集乃謀畔逆夷滅宗族不亦宜乎

二 (イ) 跖之狗吠堯堯非不仁狗固吠非其主

(ロ) 乘人之車者載人之患

(ハ) 天与弗取反受其咎時至不行反受其殃

右解釈

漢文 (頼講師出題)

- 一 酌酒与君君自竟人情翻覆似波瀾白首相知猶按劍朱門先達笑
彈冠草色全經細雨濕花枝欲動春風寒世事淨雲何足問不如高臥
且加餐

(酌酒与裴迪……………王維)

右後半を解釈せよ

- 二 汝南許劭、与從兄靖有高名、共覈論鄉党人物、毎月輒更其
題品、故汝南俗有月旦評

—地名 〓人名

右解釈

数学 (根津金澤講師出題)

- 1 平面の垂線とは何か
- 2 平面Pの垂線ABの足BよりPの上の直線CDへ垂線を引
き其足EをABの上の点Aに結べばA E、^(P)ACDに垂直なる
ことを証明せよ
- 3 三角錐は三つの等積なる三角錐に分け得ることを証明せよ
- 4 底の半径3寸高さ4寸なる直円錐の側面積及び体積を求め
よ

独語学 (文法) (岡倉講師出題)

- 1 貴君は何時御出発なされますか、私は明日午後三時に出発
します
- 2 彼人と話すのは全く無功です、彼は貴君の云々を聞き
ませんから

3 我々の学校は教会と向ひ合つて居る

4 我々の船はLondonを経てHamburgへ行く

5 私は独逸語を熱心に勉強すればする程六かしいと思ひます

7 彼は新聞を手にして室から出て来た

8 彼は深さ三呎の穴を掘つた

9 彼は彼の党派に不忠実に成つた

独語科 (植林講師出題)

1. Gurra "Ja, das war etwas andres, als in den Junkeln und
eugen Rhnrne herum zu karrinchen.

2. Und kann geforgt, so haischt er Meine und Obst mit seinen
aten an, und finse der, die Lysel und ein pfläumen und die
Trauben züfesonds reisen sn woll Just und Vorst.

3. Alle lassen ihm aus; er aber macht sich nichts daraus.

4. Mir Plungen sich die piserin an, den Wagen immer wie der in
gang zu bringen, wenn or gehalten hort!

5. Was ist um. die Unruhe, die unter die di walben gekommen
ist? Unogerugt sind sie, die traulichen dierehen, und haben
sich zuhaus geschart.

語英(文)和訳 (新津講師出題)

1) Lady Macbeth would not have undertaken a deed so
abhorrent to her sex, but that she feared her husband's
nature, that it was too full of the milk of human kindness to do
a contrived murder.

2) She knew him to be ambitious, but withal to be scrupulous,

and not yet prepared for that height of crime which Commonly in the end accompanies inordinate ambition.

- 3) While these things were acting, the queen, who had been the sole partner in his weakness, in whose bosom he could sometimes seek a momentary repose from those terrible dreams which afflicted them both nightly, died, it is supposed by her own hands, unable to bear the remorse of guilt and public hate.

(以上五十分間)

歴史 (堀講師出題)

- 一 徳川家康の事業の概要と其国史に於ける意義とを記せ
- 二 十三世紀より十五世紀に至るまでの間ヨーロッパ史に於けるとくしメシヤ民族の事業と影響とを記せ

英語 (廣田講師出題)

1. In a word he was at all spare times dreaming of her who was only a memory to him, and would probably never be more.
2. At first she was alarmed at his Statement, then cold, then she was won over by his condition to give confidence for confidence.
3. Oh, if you only knew how much to me this request to you is— how my life is wrapped up in it, you could not deny me!
4. The issue of his silent romancing was that he resolved to return to her at the very earliest moment.

英語 (講師出題)

以下ノ諸問ヲ邦語ニ訳シ且ツ下線ヲ施セル語ノアケセント示セ

1. We could make shift to live under a debauchee or a tyrant, but to be ruled by a busybody is more than human nature can bear.
2. Military offences were punished with such barbarous scourging that to be shot was considered by the Russian soldier as a secondary punishment.
3. He was not content with being his own minister he would be his own sole minister.
4. Full many a flower is born to blush unseen, And waste its sweetness on the desert air.

(片山)

英語 (野崎講師出題)

和訳

7. a. You were the word of the island for a happy man.
- b. What ails me that I thow this cloud upon him?
- c. It became her little in the hour of weakness to intrude upon his shame.
- d. If either dozed off, it would be to wake alone, the other having fled from the house.
- e. They made a great parade of money and themselves conspicuous with carriages.
2. I was always fond of visiting new scenes, and observing

strange Characters and manners. Even when a mere child I began my travels and made many tours of discovery into foreign parts and unknown regions of my native city, to the alarm of my parents.

英語 (駒宮健雄出題)

和訳

1. Nothing but two mournful features were seen in the uttermost distance, which, without speech, strangely impressed upon me the elects of speech: "We are nothing; less than nothing, and dreams."

2. He was in the utmost consternation, as you may think, not so much for the sake of the tenement as for the loss of the litter of new born pigs.

3. The stranger who would form a correct opinion of the English character must not confine his observations to the capital. He must go forth into the country. Those who see the Englishman only in town are apt to have an unfavorable conception of his social character.

英語 (尺野謙雄出題)

1. Upon the whole it is best to consider the limits of a Trade as defined by those of a Market, and to regard businesses, whose products meet and compete fairly closely in the same Market as members of the same Trade. A Market is defined to be not any particular market place in which Things are bought and

sold, but "The whole of any region in which buyers and sellers are in such free intercourse with one another that the prices of the same goods tend to equality easily and quickly."

2. These is, however, another broader and widely different use of then term wealth which identifies it with human welfare or well-being. "There is no wealth but life. Life, including all its powers of love, of joy and of admiration. That country is the richest which nourishes the greatest number of noble and happy human beings; that man is the richest who having perfected the functions of his own life to the utmost, has also the widest helpful influence, both personal and means of his possessions, over the lives of others."

英語 (高橋謙雄出題)

1. Perish what may, gold, silver, houses, lands; let the winds of misfortune dash our vessel on the sunken rock ; but let integrity be like the valued keep-sake the sailor-boy lashed with a rope round his body, the only thing we care to save.

2. We may make the best of life, or we may make the worst of it ; and it depends very much upon ourselves whether we extract joy or misery from it.

○文科二年級

自然科学 (立田講師出題)

1. The phenomena of Heredity resulting from Sexual Reproduction.

2. Recessive.

倫理学 (中込講師出題)

- 一 道徳的理想の意義
- 二 選択の自由とは何ぞや

心理学 (淡路講師出題)

- 一 社会心理学 (広義) の諸問題に就て
- 二 民族心理学と民族性^〇心理学との差異如何
- 三 社会意志発展の標式に就て

右三問中一題を選び簡明に答ふべし

国語 (増子講師出題)

- 一 左の歌を解釈し且つ感ずる所を述べよ
 - (イ) 鶯と蛙がうたふ声聞けば昼の長歌夜の短歌
 - (ロ) たけのこを堀らんとせしを秋までにのばして杖にさるも孝行

二 解釈

- (イ) 山陵志 (ロ) 古事記伝
- (ハ) あやなし (ニ) うべなふ

漢文 (頼講師出題)

- 一 凡為大將者視方略計數如何鳥在自操凶器与卒伍争技而較勇則是身不勝衣射不穿札者不得將上軍而冠征南歟
- 二 某等志同填海仇不載天力征經營固非始願所在以一敵八實視衆志何如
- 三 人生百歲能幾旦暮所難遂者適意耳功名尚何恤哉

右解釈

漢文 (佐久講師出題)

句読 返点 送仮名 解釈

- 一 子厚斥不久窮不極雖有出於人其文学辞章必不能自力以致必伝於後世如今無疑也

- 二 自東漢以來道喪文弊異端並起歷唐貞觀開元之盛輔以房杜姚宋而不能救獨韓文公起布衣談笑而麾之天下靡然從公復歸於正

東洋史 (白鳥講師出題)

- 一 支那の各朝を年代順に列挙せよ (但秦より後唐まで)
- 二 左の事項を略解せよ

好太王、法顯、顧愷之、柔然、泗泚、扶南、孔穎達、魏徵、大祚榮、涿郡

歴史 (堀講師出題)

- 1. 中世及近世初期ヨーロッパ大陸に行はれし君主に関する説をあげよ。

- 2. ローマ法及⁽⁷⁵³⁾其中世時代ヨーロッパに行はれし状態を記せ

- 3. Cortes につきて記せ

- 1. Freimaurergesellschaft.

- 2. Inquisition.

- 3. Bourbon 家

- 4. Heilige Allianz.

数学 (根津・金澤講師出題)

1. $y = 5x^3 + 2x^2 - 3x + 4$ ナルトキ $\frac{dy}{dx}$ ヲ求メヨ

2. $y = f(x)g(x)$ ノ微分商ヲ書ケ

3. $f(x) = \sin x + \cos x$ ナルトキ $f'(x)$ ヲ求メヨ

4. 微分法と積分法との関係如何

英語 (變體體用型)

(A. B. C.)

1. We are beginning to learn that the intellectual, moral, social world has its motion too, not fixed and immutable like that of matter, but one which the free will of men is to carry on, and which, instead of returning into itself like the earth's orbit, is to stretch forward for ever. (52)

2. She was unhappy, as if she were not in her proper station : for women have no caste or rank,—their beauty, their grace, their charm take the place of birth and family. Their native refinement, their instinctive elegance, their nimble wit constitute their sole aristocracy and make the daughters of the people the equals of the noblest-born. (58)

3. Endeavour, as much as you can, to keep Company with people above you. There you rise, as much as you sink with people below you; for you are whatever the company you keep is. (34).

英語 (不變體用型)

A law a rule of conduct imposed and enforced by the sovereign. This definition proceeds historically from the famous teaching of Hobbes.

It is not difficult to discern the weak points of this doctrine. Surely, as has been urged by Sir H. Maine, the legal process

cannot wait a community has definitely established sovereign authority before it will recognize the existence of laws. Law is essentially a command; and it may well be asked whether law is binding only on persons receive the command or on those who give it as well. A Parliament manifestly not subject to the punitive action of the Courts; and in the same way in any monarchical country, the King is not amenable to law, "can do no wrong" If coercion be the essence of law, then law is binding only on subjects and on subordinates, while the highest persons in the State are above and outside the law. But if this is so, why should common opinion lay so much stress on the opposition between right and might? And why should jurists trouble about Constitutional Law?

英語 (不變體用型)

For translation:

1. The interrupted skirmish still survived in ill-feeling ; and the instant the guests departed it would break forth again as bitterly as ever,

2. "Can't you hear it rattle in the gibbet?" said Villon. "They are all dancing the devil's jig on nothing, up there. You may dance, my gallants, you'll be none the warmer! Whew!

3. "I am an artist, and as this gentleman says, Art is this and the other ; but of course, if my wife is going to make my life a piece of perdition all day long, I prefer to go and drown myself

out of hand.”

英語 (論證難題五題)

(42)

1. Have we not a perpetual indentation, in the teeth of our best judgment, to violate that which is *Law*, merely because we understand it to be such?

2. I am above the weakness of seeking to establish a sequence of cause and effect, between the disaster and the atrocity.

3. From the sudden, frequent, and ungovernable outburst of a fury to which I am blindly abandoned myself, my uncomplaining wife, also, was the most usual and the most patient of sufferers.

4. This functionary, however well disposed to my friend, could not altogether conceal his chagrin at the turn which affairs had taken, and was fain to indulge in a sarcasm or two, about the propriety of every person minding his own business.

英語 (論證難題五題)

1. For some minutes this fact occasioned me a world of vain trouble ; vain indeed—for what could be of less importance, under the terrible circumstances which environed me, than the there dimension's of my dungeon?

2. Of the dungeons there had been strange things narrated—fables I had always deemed them—but yet strange, and too ghastly to repeat, came in a whisper.

3. This functionary, however well disposed to my friend, could

not altogether conceal his chagrin at the turn which affairs had taken, and was fain to indulge in a sarcasm or two, what the propriety of every person minding his own business.

英語 (論證難題五題)

1. By this time, I began to have a most hearty contempt for the poor animal myself, and was almost ashamed at the approach of every customer : for though I did not entirely believe all the fellows told me, yet I reflected that the number of witnesses was a strong presumption they were right.

2. The old gentleman entertained me with a pathetic harangue on the great scarcity of silver, which I undertook to improve, by deploring also the great scarcity of gold ; so that by the time Abraham returned, we had both agreed that money was never so hard to be come at as now.

3. Nothing better could ensue from such a vulgar play of Mr. Flamborough's proposing. We seemed stuck to the ground for some time, as if actually petrified with amazement.

(以上五十分間)

英語 (論證難題五題)

1. The choice of Swetman's house of the fugitive as his hiding place was doubtless dictated by no other circumstance than its them suitable loneliness.

2. In Alma he found the essentials of true ladyhood—perhaps with reason ; he had never heard her say an ill-natured thing,

nor seen upon her face a look which pained his acute sensibilities ; she was unpretensions, of equal temper, nothing of a gossip, kindly disposed.

3. Their chief advantage over the sinewy class beneath them lay in the privilege of spending more than they could afford on house and clothing : with rare exceptions they had no hope, no chance, of reaching independence.

(以上五十分間)

英語 (鹽田巖堂出題)

1. the sense of the essential equality of manhood to away much of the sting of the inequalities of fortune. the knowledge of the open door reduces the offence of the stairway

2. The truth is that the spirit of America has never been profoundly impressed with the idea of philosophical consistency.

3. Men value what they pay for. But this is true only when they pay for what they really want.

4. 職業に高下の別をつけないのは里米利加氣質である。

5. 北方諸州がまづ奴隸制度を放棄した。

英語 (鹽井巖堂出題)

1. A politician who professes attachment to the people is suspected to love them for their votes. But a man who neither seeks nor would accept any place within their gift may hope to be listened to as their friend. as a friend I would speak plainly.

I cannot flatter. I see defects in the laboring classes.

2. There is something greater in the age than its greatest men ; it is the appearance of a new power in the world, the appearance of the multitude of men on that Stage where as yet the few have acted their parts alone. This influence is to endure to the end of time.

英語 (阿久津講師出題)

1. Elle shrank from detailed knowledge of her husband's trade whenever she reflected that everything he manufactured had for its purpose the destruction of life. She could only recover her equanimity by assuring herself that some of his weapons were soon or later used for the extermination of horrid vermin and animals almost as cruel to their inferiors as human beings were to theirs.

2. Being little attracted by excellences of form and rhythm apart from content, he sometimes, when feeling outran his artistic speed, perpetrated sonnets in the loosely rhymed Elizabethan fashion, which every right minded reviewer said he ought not to have done.

3. The authoress' thoughts were diverted to another groove just then by the discovery that she was going to have a third child, and the collapse of her poetical venture had perhaps less effect than it might have done if she had been domestically unoccupied.

英語 (驚見講師出題)

1. I no more believe Topper was really blind than I believe he had eyes in his boots. My opinion is that it was a done thing between him and Scrooze's nephew. The way he went after that plump sister in the lace tucker, was an outrage on the credibility of human nature.

2. In the Sweat of our brows do we eat bread, and though the Sweat is bitter at times, yet it is for more bitters to eat the bread that is unearned, unwon, undeserved.

和文英訳 (宮森講師出題)

- 一 「二二天作の五、九引が三ちん、六引が二ちん、七八……」五十六になるおば打つて孫右衛門内に入れり
- 二 世界平和ということは痴人の空想だ
- 二 死んで後、靈魂は何処へ行くものか、哲学者にも科学者にも解らない、又宗教家にも解らない
- 四 あんな頭の古い人が国政を処理してゐるのは嘆すべきことだ
- 五 菌痛の為、私は昨夜中一寸も睡られなかつた

和文独訳 (横村講師出題)

- I 絵での立て居る(ぐるりに)人々の中で誰も泣かずに居れなかつた
- 1 熱心を持って私は研究に勉強した
- 3 彼は汽車に乗り後れた
- 4 景色は我等に登る骨折りがひがある

- 5 御親切なる御導ねに預り難有御座ります
- 9 病人は身体を注意せねばならぬ
- 7 其書物は最も快活なる思想で満ちて居る
- 8 私は彼に返事せずに居る(返事せねばならぬ)
- 9 今や各人は各の(彼の)道を行くべし
- 10 他の処では私が(つ)して居るより(ち)こ(と)は(思)は(ぬ)

独文 (宮森講師出題)

Sich auszuzeichnen vor andern. Das bekannte Wort „Jeder Soldat trägt den Marschallstab in „Tornister“ verbindet mit diesen zur höchsten Leistung auferendenden Reiz noch die weitere Bedeutung, daz die boechste Ehre jedem zugänglich ist. Dieser Weiterer um die Gewinnung von Ehre und Ruhm erstreckt sich aber ueber alle Lebensverhaeltnisse, nicht blotz ueber den militärischen Beruf, ueber Industrie, Handwerk und Handel, wo er in der diesen Berufs formen von selbst innewohnenden wirtschaftlichen Konkurrenz seine natürliche Basis hat, sondern vor allem auch ueber die geistigen Leistungen und die entsprechenden Berufe des Künstlers, des Lehrers, des Beamten, des Advokaten usw. Von der Volksschule bis herauf zur Universität und zur Akademie der Wissenschaften beherrscht der „Concours.“ der durch irgendwelche Leistungen manchmal wohl auch durch die Empfehlung einflussreicher Persönlichkeiten unterstützte Weiterwerb um die vokaute Stelle das Emporkommen des einzelnen.

独語科 (横村講師出題)

1. Wir es denn geschicht, dazs der menschliche geist, ist ihm seine Libe aufgegargen, eusig Farben sucht nur findedes greller auszumalen, so fand auch die Vrudei juden Amstand der Tat, Madelans Zutragen in dem Einsten Zügen ermügend gar rieles, jenen Gerdacht zu nähren.
2. Es was ihr, als müsse sie der habern macht gehorchen, die den Ausschluss irgem eines eisetzlichen geheimniss s wen ihr verlange als hanne sie sich nicht nicht den wunderbaren. Verschliegungen nizinhen in die sie willenlos geraten.
3. Wir durch Zanbes fest gehant müsz ich fortnach—dem gegenflischen Nachtranduger. Dafür halte ich den Meister, unerachtet nicht die Zeit del Wollmands ist, in der Solcher Vzuk die Vchlafenden befört.

○予科三年級

経済通論 (小林講師出題)

- 一 分配を論ぜよ
 - 二 消費を論ぜよ
- 経済通論 (小林講師出題)
- 一 資本に就いて知る所を記せ
 - 二 競争を論ぜよ

倫理学 (中込講師出題)

- 一 功利主義の主張と批判
- 二 (イ) シヨペンハウエルの厭世観

(ロ) ニイチエの道德観

哲学概論 (大島講師出題)

- 一 観念論 (Idealism) に就て述べよ
 - 論理学 (小林講師出題)
 - 一 帰納法と科学
 - 二 左の結論を得る為に前提を求む
- (イ) 王者も死す
 - (ロ) 或人は貴し
 - (ハ) 何者も完全ならず
- 三 概念と判断
 - 四 定義に就て

国語 (青木講師出題)

- 一 ありし心ながらはえなん見過すまじき改めてのどかに思ひならばなんあひ見るべきなど言ひしをさりともし思ひ離れじと思ひ給へしかば暫し懲さんの心にてしか改めんともしはすいたくつな引きて見せしあひだにいといたく思ひ歎きてはかなくなり侍りしかば戯れにくくなん覚え侍りし
- 二 さゝがにの振舞しるき夕暮に
ひるますぐせといふがあやなさ
いかなることづけぞやといひはてず走り出で侍りぬるに追ひて
あふことの夜をし隔てぬかなならば
ひるまも何かまばゆからまし

文学史 (増子講師出題)

一 鎌倉室町時代に見はれたる軍記物語參種以上の名を挙げ且

つ其作者につきて知る所あらば記せ

二 謡曲を文章上及思想上より説明せよ

漢文 (細田講師出題)

一 左の文に訓点句読を加へよ (応用)

俊乗坊重源有巧思東大寺災重源欲募縁以再造之創意製隻輪車
大可容身乘以巡海内寺楹梁長二百尺大数十囲重源巧画妙計運
転如神梓人皆就乞指授

二 左の語句を解釈せよ

易簀 郢書燕説

韓盧宋鶻 慕艶

廩稍

法学通論 (天野講師出題)

一 (一題選択)

(甲) 自然的法則と規範的法則とは何故に區別せらるべきか

(乙) 国家の主権に関する我國民の信念

(丙) 法と制裁との關係を論ず

二 (一題選択)

(甲) 憲法及行政法の意義

(乙) 民法及商法の意義

(丙) 国際公法と国際私法の性質上に於ける差異

三 (一題選択)

(甲) 法の補充に関する反理法及強理論法を説明すべし

(乙) 法の執行と適用との間に存する重要な差異を示すべ

し

(丙) 時に関する法の効力を説明せよ

簿記 (橋本講師出題)

下記 (1-4) の仕訳を記載せらるべし

1. 山本商店より掛借金 ¥5,000 - 本日支払約定日の処都合に
より内 ¥3,000 - は下記手形振出決済し残額 ¥2,000 - は小切
手 #8 振出支払ふ

本日附、来る三月三十日期限、為替手形 #5、受取人山本
商店名宛人松村商会 (当店の得意先にて現に ¥3,000 - の
掛貸あり)、金額 ¥3,000 -

2. (a) 大阪堂島商店へ下記商品委託販売品として積荷す
毛織子 100反 此帳簿 価額 ¥2,000 -

右発送に際し荷造費及駅迄車力賃 ¥30 - 現金支払ふ

(b) 尚ほ右貨物に対し日東銀行にて荷為替 ¥1,500 - 取組
む

割引料 ¥5,40 差引手取金 ¥1,494.60 は当座預入れ

3. 堂島商店より右売上勘定書求る 荷為替金額差引手形金
¥730 - 同時に送金を替にて受取り即時当座預入れ

4. 名古屋北川商店より買附依頼の綿ネル下記の通り買入
(名古屋)
屋北川商店より買附依頼の綿ネル下記の通り買入綿ネル取
合せ 100反 ¥1,700 - 代金は小切手 #9 振出支払ふ

尚ほ右引取車力賃 ¥10 - 現金支払ふ

5. 下記事実より純損益の高を求む 但し総勘定元帳損益勘
定を以て示さるべし

総勘定元帳	商品勘定	借方	残高
〃	什器	〃	〃 1,000—
〃	消耗品	〃	〃 90—
〃	倉敷料	〃	〃 60—
〃	給料	〃	〃 200—
〃	雑費	〃	〃 100—
棚卸商品		¥1,000—	
〃	什器	〃 980—	
〃	消耗品	〃 60—	

以上

和語 (總勘定元帳)

1. Let a man learn as early as possible honesty to confess his ignorance, and he will be a gainer by it in the long run ; otherwise the trick by which he veils his ignorance from others may become a habit by which he conceals it from himself, and learns to spend his whole life in an element of delusive show, to which no reality corresponds. (65)

2. Want of attention, which is really want of thought, is either folly or madness. You should not only have attention to everything, but a quickness of attention, so as to observe, at once, all the people in the room their motions, their looks, and their words, and yet without seeming to be an observer. (51)

和語 (總勘定元帳)

英文和訳

1. You are giving this country of yours just sufficient interest to me to make me care to keep alive in it.

2. She bitterly reproached herself for having believed reports which represented Humphrey Gould as false to his engagement, when, from what she now heard from his own lips, she gathered that he had been living full of trust in her.

和文英訳

1. 内容文章カラ云ハ此ノ小説ハ近来稀ニ見ル作デハアルガ高ク清キ品性ヲ涵養スベキモノトシテハ未ダ物足ラヌ所ガアル

2. 山田氏ハ佐藤氏ヲ相手取ツテ東京区裁判所ニ名譽毀損ノ訴訟ヲ起シテ三万円ノ請求ヲシタ。(以上五十分間)

和語 (總勘定元帳)

英文和訳

1. You are giving this country of yours just sufficient interest to me to make me care to keep alive in it.

2. This frugal woman had been somewhat exercised as to the character that should be given to the gathering. A sit-still party had its advantages ; but an undisturbed position of case in chairs and settles was apt to lead on the men to such an unconscionable deal of toying that they would sometimes fairly drink the house dry.

和文英訳

1. 人が自分ヲ学ハウト云フ氣ガ無ケレバ折角面倒シテ教ヘテモ一向甲斐ノ無イモノダ
2. 社会ヲ進歩スレバ進歩スル程貧富ノ懸隔ガ甚シクナルノハ蓋シレムヲ得ザル所デアアル

(以上五十分間)

英語 (本田義雄君譯)

1. It must have hurt. Aren't you bruised?
2. The chicken would have breathed spitefully through the other end.
3. Whoever makes fewest persons uneasy is the best bred in the company.
4. Analyze and explain the following words: -

- (1) auditorium
 - (2) automobile
 - (3) unanimous
 - (4) alpinist
 - (5) shaveling
- (1) あやまらなくては氣がすまない
 - (2) あの時ばかりは腹が立つて泳へかぬました
英語 (本田義雄君譯)

T.H.

1. The colonists acknowledged, indeed they fervent by protested, for a long time, their allegiance to Great Britain and their loyalty to the crown; but they conceived their allegiance as

one of equality, and their loyalty as a voluntary sentiment largely influenced by gratitude for the protection which the king gave them in the rights of internal Self-Government.

2. The yearning after self-direction is not peculiar to Americans. All men have more or less of it by nature, All men yearn to be their own masters, to shape their own life, to direct their own course. The difference among men lies in the clearness with which they conceive their own right and duty to do so.

英語 (ハーロウ君譯)

1. What kind of weather do we have in Summer?
 2. What does the farmer do in the spring-time?
 3. How is business just, now?
 4. Why do cats walk so softly?
 5. How do you occupy your spare time?
- (Please answer these question as *fully* as possible, and use your imagination if necessary.)

英語譯 (本田義雄君譯)

1. Der Hany tmann aber, der es sührte, Kamens Gurstenberg, benahm sich so schlecht dabei, dosz die ganze Eszedition kohljassen, stott ihn zu stürzen, vielenhr zu einen höchst gefährlichen kringersichen ruhm verhalt.

2. Ehn en noch fragen, sich nur forssen konnte, fühlte er, dasz man ein pazier in seine hand gedrückt habe und zugleich stürzte sich dieses geheimniswolle wesen in den Wald doch

war es hätte.

3. „Vag ihm, er solt nicht zögern, ich wolle ihn überall lieber wissen, als in einm Kerper!“

独逸語 (三浦講師出題)

1. Hier liegt nun freilich ein schweren Mangel unserer Zeit offen zutage; mit der Fachausbildung geht die allgemeine Lurchbildung der Menschen nicht Hand in Hand, über jener wird diese von vielen vernachlässigt und vergessen. Die erste Schuld daran trägt die Schule oder genau gesprochen vielmehr eine gewisse Ueberschätzung dessen, was die Schule leisten kann und soll. Ihr überlässt man heutzutage alles—— erst wätzt die Familie alle Erziehung auf sie ab, und dann tun die einzelnen dasselbe: und daher sind so oft gerade die fleissigsten und ersten, die Normal und Musterschüler die ungebildetsten Menschen.

2. Dass der Arzt nicht als Heilgehilfe, der Philologe nicht als Lehrgelhilfe, der geistliche nicht als Pfarrgehilfe anfängt, sondern dass er zuerst studiert, das bedeutet dasf er seine Fachbildung durch die Wissenschaft und auf dem Wege der Wissenschaft sucht.

○第三十八回卒業式 去月十五日午前十時より中央大学講堂に於て第三十八回卒業式を挙行したり定刻一同着席するや岡野学長は拍手に迎へられて登壇し、商科、経済科、商科、予科各卒業生に卒業証書を又各優等生に褒賞を授与し了て懇切なる送

別の辞を述べらる夫れより別室に於て茶菓の饗応ありたり。卒業生並に優等生氏名左の如し

○卒業生姓名(いろは順)

法学部

宮崎	石原 義憲	高知	濱口 太郎	東京	羽田 健二
岩手	千葉卯源太	北海道	岡田 三郎	徳島	小笠原浅次
静岡	勝沼 六郎	群馬	川崎伊佐雄	岡山	且 武雄
静岡	田村角太郎	岩手	高橋 四郎	宮城	中村 静男
島根	中井 惠孝	茨城	栗原民之助	大分	山田 直貫
新潟	真島定六郎	東京	前田 太郎	東京	小出 誠一
愛知	小出 秀彦	福島	齊藤 忠衛	福井	木村 健
岡山	杉 俊彦				

法学科

茨城	池田 操	佐賀	石井 秀夫	栃木	飯野豊一郎
千葉	今関 源義	茨城	石塚 豊次	千葉	岩澤 惣一
東京	五十嵐治夫	島根	盧原 常一	静岡	飯田泰次郎
東京	伊藤 岩六	福島	岩淵 賢治	佐賀	石動丸源六
静岡	池田芳五郎	宮城	伊藤 諄一	山梨	石倉 統一
福島	飯塚 力雄	愛媛	岩井 喜通	宮城	石川彌衛治
静岡	今石彌五郎	山口	岩弘 兼人	福島	石 慶助
長野	石田 覺義	千葉	伊東 明智	栃木	飯塚鑿次郎
愛知	半田 正一	東京	長谷川健次郎	福岡	花田 才造
東京	林 良	愛知	林 敬確	熊本	林原 吉春
滋賀	西村 恭三	鹿児島	西田 安常	北海道	西野幸三郎

高知	筒井清五郎	鳥取	猫山 壽春	富山	中山 中	岐阜	安藤 幾郎	愛媛	青野 實雄	秋田	青山 勇
大分	弦本 恒雄	愛媛	辻 侃一	鹿嶋	鶴 敏光	福島	赤沼 登	千葉	藍 宗吾	山梨	雨宮 清明
岡山	高島 龜雄	福島	高見澤佐助	栃木	五月女市助	山梨	天野 佐市	岡山	相原 良市	宮城	淺野 悌吾
山梨	武井 種次	千葉	高橋 清一	富山	田井善三郎	朝鮮	鄭 恒基	鹿嶋	寺川七太郎	宮城	阿部 正二
山形	竹内 茂雄	東京	高橋 一作	佐賀	武富 竹次	群馬	後藤宇源太	新潟	近藤 亮太	熊本	江藤壽一郎
新潟	高橋 仙藏	茨城	瀧川 澄	宮城	武田 常吉	香川	小瀧 幾太	朝鮮	吳 道根	岡山	兒島 貴莊
千葉	高木 昇	北海道	竹内壽一郎	栃木	田口 恒一	大分	近藤航一郎	富山	小林 孝三	神奈川	小磯 茂七
大分	吉岩 正隆	東京	高田保太郎	宮城	高橋 輔	岡山	福田 博	愛知	深谷 桂	福岡	小金丸 長
福島	神谷賢太郎	福島	吉田恭之助	静岡	吉川譽次郎	茨城	吹野 東三	高知	古谷 生喜	新潟	藤田 常次
青森	兼本慶之助	広島	菅野 正	千葉	陰山 信一	東京	藤森 司郎	岡山	藤井準一郎	新潟	藤田 武夫
千葉	川崎 精一	岡山	片山 謙三	静岡	川島 園雄	大分	松木 菊三	熊本	松浦 政信	岐阜	松田周次郎
大分	河井 益夫	沖繩	上運天賢徳	福島	菅野岩次郎	熊本	山本清知男	石川	圓山 義紀	長野	丸山 數雄
山口	綿野 秀雄	愛媛	渡邊 茂	群馬	渡邊和十郎	岐阜	山田 兼雄	鹿嶋	寧伊 英彦	静岡	山崎 靖次
岡山	小原 徳二	岡山	渡邊 博一	新潟	渡邊 徳英	岡山	八代 一男	東京	八掛 鐵造	奈良	柳生常次郎
香川	大西 政市	愛知	大池 寛	愛知	及川 清	東京	山本 義教	千葉	矢島 總司	愛媛	薬師神文太郎
山形	大沼 末吉	岡山	大月 倉一	鮮馬 ^(マ)	大島好之助	千葉	葛岡吉之助	秋田	栗谷孫次郎	広島	栗原 柳一
東京	大崎 康彰	東京	老田 弘良	大阪	小崎喜代藏	富山	野町 康正	富山	野村與吉郎	長崎	野口 武雄
東京	沖山 徳一	宮城	小澤 濯	千葉	小川 清	愛知	宇野 俊保	愛知	野口 銀一	埼玉	野口英次郎
広島	大上 一清	福島	大勝 信	北海道	小片 憲次	佐賀	浦田 仙造	千葉	鶴澤 忠司	福岡	宇田 藤雄
沖繩	知念 誠吉	岩手	千田 和三	宮城	千葉 秋雄	愛知	中村 寧	愛知	中野 昇平	千葉	内山 誠一
埼玉	戸塚 孝	千葉	所 三郎	秋田	土井口惠郎	富山	成川千代喜	群馬	中村惣一郎	広島	中原 史郎
大阪	堀口 東太	東京	細見 才次	朝鮮	朴 勝城	東京	中山 智則	北海道	永井 義衛	佐賀	永田 長圓
岩手	新沼 省三	宮城	本田水三郎	山形	堀 祐次郎	栃木	永瀬 勇	広島	中本 國人	群馬	中村 光三
長崎	西村 庄作	徳島	西内 兵榮	香川	西山 善太	長崎	永石 兼守	沖繩	仲本 盛行	茨城	中島藤四郎

福岡	坂 誠	山口	坂 芳市	福井	佑久士重昌	東京	岩田 有年	東京	岩本徳次郎	静岡	伊藤 孝三
広島	佐和 恵	宮崎	佐々木 賢	山梨	佐野 保房	静岡	稻葉 亮一	熊本	石田 正義	北海道	岩崎 善一
熊本	佐々 達雄	山梨	佐野 清	福岡	貞刈 吉次	東京	井上 三郎	宮城	和泉 榮一	静岡	岩井達四郎
東京	佐藤 章	宮城	佐藤 稔	茨城	齋藤 義治	福島	馬場 善路	富山	林 堅治	岐阜	長谷川 演
東京	笹本忠次郎	宮城	佐々木勝喜治	東京	佐々木吉長	静岡	萩原 繁治	大阪	萩原與兵衛	朝鮮	任 震鎬
富山	三川 晋慧	石川	北野 喜八	山形	菊地慶一郎	新潟	星野 清	朝鮮	下 榮驥	北海道	遠山 丙市
熊本	木原 年春	朝鮮	金 琪淵	岩手	菊地 毅	島根	豊田 智	長野	外谷 平治	朝鮮	李 宰雨
三重	岸本 武彦	長野	弓削 俊夫	鹿児島	恵 秀雄	朝鮮	李 炳穆	朝鮮	李 明植	朝鮮	李 泰雄
群馬	宮田 宇輔	新潟	三國 教雲	宮城	宮島 末治	宮城	沼邊 三郎	神奈川	尾崎 憲次	東京	太田 太郎
茨城	柴田 武	山梨	志村 俊則	東京	篠宮 龍吉	東京	小倉 俊夫	東京	大塚 一成	福岡	大町 珞
埼玉	島田松之助	宮城	庄司 養助	朝鮮	徐 禹錫	東京	小鹽 新	千葉	小川 良爾	新潟	小田 三郎
広島	下元 政一	愛知	白井 英之	千葉	平山八十松	岡山	岡野 重平	北海道	小原 寛	東京	大島 龍三
神奈川	平尾 伸	北海道	平田文次郎	大阪	森田宗太郎	広島	岡田一三三	新潟	小原 健一	宮城	大堀 隆
福島	關井 一	広島	世羅 三郎	栃木	鈴木留三郎	長崎	小田 安民	福岡	大神 善吉	東京	小倉 隆
新潟	鈴木 忠五	新潟	杉田 久信	岩手	菅原 勇	山梨	奥山 昌則	千葉	大木 昇	静岡	太田 淳一
新潟	菅沼寛太郎	栃木	鈴木 熊七	茨城	鈴木 多人	山梨	小尾 剛	岩手	小野寺左一郎	福島	荻 博
宮城	砂山 博					埼玉	小山田 稔	熊本	織富信之輔	徳島	渡邊 平吉
経済学部						千葉	渡邊 哲	埼玉	綿貫 勝造	静岡	和田 政豊
栃木	石崎 好藏	三重	田島敏二郎	高知	小松 重偉	神奈川	金子 東司	茨城	門井 要	長野	神津和喜雄
福岡	後藤 敬治	福井	芝崎 利家	広島	森房 美實	高知	片岡 正雄	愛知	梶川 正男	福岡	龜田 清
経済学科						神奈川	神部 覺次	大分	川野 芳戸	鹿児島	梶原 實
東京	岩佐 確	岡山	石村 信正	東京	伊豆 留君	東京	河野 寛爾	東京	河野 保	茨城	川崎 春雄
群馬	五十嵐勝彌	徳島	稻垣 貞一	熊本	岩下 米生	新潟	吉田 三樹	東京	吉田 志良	茨城	吉成 謙
新潟	伊藤 幸一	東京	飯塚 寛三	東京	今井 久則	東京	依田辰次郎	東京	吉田 衝平	石川	田中 友治

石川	高野	良幹	富山	田中	文吉	千葉	武田	輝友	長野	牧野	弘	東京	松村	光司	朝鮮	文	天成
東京	武本兼太郎	茨城	瀧本	芳輔	群馬	高橋勇次郎	茨城	福田	西男	福岡	藤丸喜佐唯	鳥取	藤井	恵治			
山梨	高石美三男	山口	樽本	仁平	東京	田中	信	岡山	藤井正十三	福井	福岡	才一	千葉	古田	隆二		
佐賀	高木	健助	茨城	高橋儀三郎	静岡	田代	慶二	宮城	小玉富太郎	徳島	近藤	正己	大分	兒玉政太郎			
大分	高橋	千秋	愛媛	高田儀太郎	福岡	宗	修三	静岡	後藤	代作	千葉	小林	倉吉	佐賀	古賀	貞雄	
朝鮮	孫	永克	東京	都築	辰雄	佐賀	堤	榮	大分	小米良清九郎	福島	小堀	貞雄	石川	糸野	外代二	
東京	根岸	百一郎	鳥取	中原	六太郎	東京	名和	須秀	神奈川	古俣	鐵太郎	宇塞	巖	仲恭	宮城	遠藤	儀助
千葉	仲田	多聞	佐賀	夏秋	誠一	山梨	中山	茂	佐賀	江副	猛	熊本	江藤	農	佐賀	江口	禮四郎
長崎	内藤	剛	石川	中村	末松	山梨	仲澤	高一	長野	平塚	國頭	朝鮮	鄭	鐸	新潟	赤澤	素三
愛媛	中川	磯治郎	神奈川	長島	芳藏	栃木	内藤	豊美	千葉	淺利	金男	東京	淺島	義雄	東京	芦谷	龍郎
山口	繩田	太郎	北海道	中村	嘉成	東京	中島	勇七	愛知	淺野	龍三	愛知	秋田	収	新潟	青山	國吉
北海道	成田	保造	鹿児島	中能	國助	新潟	永倉	義平	福岡	阿部	恒徳	北海道	荒	二郎	東京	新井	亮
岡山	成智	壽郎	静岡	村松	一朗	広島	村山	保邦	東京	吾妻	毅	東京	齊藤	武廣	東京	笹間	虎雄
東京	棟尾	治郎	長崎	浦	明光	茨城	宇佐美	敏	神奈川	佐藤	榮一	鹿児島	酒匂	榮三	埼玉	齋藤	弘保之助
福岡	白井	傳	長野	上野	綱次	兵庫	牛尾	正義	新潟	齊藤	松夫	岩手	佐藤	徳之助	山梨	澤登	徳三郎
東京	上野	季太郎	兵庫	上田	甚一	鹿児島	植村	誠	山口	澤	常治	宮城	佐々木	熊藏	富山	澤泉	吉郎
石川	野村	純吉	福岡	野見山	熊彦	大分	野原	久雄	埼玉	酒本	茂作	岡山	酒本	信市	北海道	佐長	文雄
福岡	隈	浅吉	大分	隈井	亨	愛知	山口	倭太郎	秋田	佐藤	源三郎	新潟	榊	判治	東京	酒井	新一郎
山口	山崎	忠雄	静岡	山本	三郎	東京	山口	倉吉	愛媛	佐々木	虎	福岡	相良	説治	宮城	菊地	武夫
山形	柳島	祐秀	奈良	八尾	佐一郎	岡山	山本	桂太郎	東京	木村	貞雄	東京	木村	克巳	朝鮮	金	斗郁
山口	山形	勝治	高知	山中	雄樹	神奈川	山崎	止一	東京	木村	武一	静岡	城所	辰夫	宮城	菊地	堅護
大分	安田	尉市	広島	益田	益夫	愛知	松坂	榮	石川	木田	俊夫	千葉	湯淺	芳藏	静岡	三浦	丁
東京	増山	長四郎	千葉	牧野	信義	茨城	松村	源義	神奈川	三浦	家吉	山口	三村	新作	東京	三上	義雄
福井	松浦	由太郎	山梨	松川	豊	千葉	松井	甚平	佐賀	宮地	市郎	埼玉	南	芳平	長野	三浦	金吾

千葉	宮崎	安茂	静岡	宮本光二郎	東京	眞鍋房治郎	山口	石井	秀男	神奈川	飯沼	貞一	山口	池田	俊夫		
東京	白石達次郎	石川	柴田	博	茨城	鹽崎	助三	東京	原田	寅三	福島	花田七五三	長野	橋倉	正義		
愛媛	白石利一	愛知	島谷	譽富	兵庫	平形	清	群馬	濱野	外一郎	福岡	原田	千種	鳥取	橋谷	正成	
千葉	稗田	勇	長野	秀島	勝猪	愛知	平田	雅二	千葉	長谷川	幸作	東京	播本	賢三	埼玉	早川	武夫
青森	東谷	富太	山形	飛田	文作	岡山	平野	數馬	広島	早田	耕介	兵庫	西口	梅吉	広島	仁禮	幸繁
大阪	森	滋太郎	愛媛	元木	文一	大阪	森岡	種一	栃木	新村	彌八郎	群馬	堀越	只四郎	東京	外谷	昇
岡山	森	茂樹	三重	森	春吉	愛媛	仙場	喜一郎	千葉	鳥飼	良助	東京	遠山	実	栃木	鳥海	壯次
宮城	千田	正己	茨城	關塚	作太郎	栃木	關口	忠作	高知	近森	眞徹	群馬	長	敏之介	朝鮮	李	用錫
千葉	鈴木	眞	栃木	鈴木	竹次	東京	菅沼	貞一郎	茨城	小田川	俊七	北海道	沖井	末吉	東京	大江	代太郎
東京	鈴木誠太郎	長崎	長崎	砂門	善政	山口	鈴木	英二	島根	生越	辨之輔	山形	大角	勝廣	福島	大塚	八郎
山梨	鈴木	弘家	長崎	杉浦	英雄	静岡	鈴木	季吉	茨城	大久保	熊吉	栃木	小佐野	英二	静岡	萩野	義治
富山	杉谷	三三	三重	鈴木	初次郎	岡山	杉山	益人	山梨	大久保	準一	富山	岡田	次吉	愛媛	岡本	哲夫
福島	鈴木	巖							広島	岡田	權之	東京	岡	四郎	岡山	和氣	剛
商学部									東京	若宮	英一郎	静岡	渡邊	友次郎	千葉	渡邊	英太郎
広島	池本	完一	岡山	池田	虎一	岡山	井上	祐威	群馬	神谷	晃一	静岡	神尾	民雄	東京	川崎	正邦
北海道	鳥越	秀三	福井	金井	捨三	長野	依田	武夫	宮崎	川野	冽	千葉	河野	三夫	鹿児島	川村	秀苗
岡山	谷本	太次郎	埼玉	中村	喜三郎	東京	中西	貞一	静岡	勝又	政利	熊本	片瀬	春二	東京	鎌田	秋介
千葉	海野	正造	東京	日下部	環	島根	福岡	良之助	千葉	海保	直史	京都	川西	兵吉	京都	蒲田	實
千葉	三橋	竹次郎	東京	廣瀬	和次	茨城	森	茂	千葉	吉野	三郎	福島	吉田	英雄	長崎	吉田	幸秀
東京	鈴木	房太郎							埼玉	吉田	勝次	福岡	吉永	正起	愛知	四谷	義行
商学科									神奈川	田邊	恵次	東京	谷口	亮三	群馬	立澤	肇
茨城	飯村	晶次	愛知	市川	信康	東京	五十子	宇平	東京	竹内	清信	群馬	田村	寅雄	東京	竹中	一郎
新潟	石田	主雄	宮城	伊藤	武治	岐阜	伊東	達次	愛知	玉置	富一	東京	武笠	初太郎	福岡	田島	基義
東京	池田	春雄	兵庫	今井	朝明	東京	石川	諭吉	東京	武光	信俊	神奈川	田中	健藏	高知	種田	春雄

富山	谷口 直之	茨城	高島 演	長野	高木 茂春	神奈川	櫻井 義二	北海道	佐伯 久市	長野	猿谷 猪七
東京	高橋 寅勝	東京	田中誠四郎	東京	谷 正男	福島	坂内 義夫	東京	坂口 賢次	神奈川	三枝 松藏
山口	田上與九郎	東京	高橋 文治	広島	田坂 隆夫	東京	坂 信	香川	佐々木利久	茨城	佐藤慶三郎
高知	高島 脩祐	埼玉	練木 銀造	大分	都留 肇	長崎	佐々木龜重	大阪	坂口朝次郎	宮城	佐々木安平
栃木	月井 正一	岐阜	永井 静夫	宮城	中井 徳藏	北海道	佐々木軍一	宮崎	阪本 勝好	青森	北田 政實
東京	中川 元重	長野	永井 金助	山口	中谷 墨吉	静岡	岸村喜代藏	東京	宮川 清	東京	水野 政雄
山梨	仲田 貞次	山口	中島 正夫	京都	中村英一郎	福岡	三淵 軍次	徳島	三船 寅雄	東京	宮川 敏夫
東京	中安 六郎	神奈川	室田 哲	東京	植田 三郎	鹿嶋	南竹 清市	広島	三谷文太郎	大分	清水 茂彦
佐賀	野田 瞳	静岡	久保田 清	静岡	久保田重胤	東京	清水 茂	高知	下村 浪穂	秋田	東海林忠藏
秋田	久保田七之助	東京	桑島純一郎	東京	熊澤 茂	神奈川	日高 一雄	東京	茂平木八百一	宮城	菅田清八郎
福岡	久保田 榮	東京	山本 幸雄	兵庫	山口 丈夫	茨城	杉浦 菊一	山形	鈴木 竹次	東京	鈴木 兼吉
福島	山田 啓一	静岡	山田 謹一	静岡	山内 理平	愛知	住田 明治	沖縄	砂川 方愷	広島	菅田 求
山口	山根 彌市	千葉	柳橋 勝彦	兵庫	益田最一郎	大学予科第一部					
東京	松原 益藏	北海道	松岡 俊平	東京	前田 五郎	富山	今井 豊治	兵庫	今井 直保	石川	一林 一郎
東京	前原良之助	佐賀	松尾徳太郎	山梨	古谷 英一	和歌山	稲本 三郎	鹿嶋	井出 正己	福島	猪狩 博見
東京	布施 謹也	静岡	藤井糸太郎	広島	藤岡 康	東京	伊東 芳博	東京	伊東 忍	京都	石田長治郎
青森	船場 與作	新潟	古川 治信	三重	駒田 民造	神奈川	岩田 正武	東京	石川 武雄	千葉	石野 健三
栃木	狐塚孝一郎	神奈川	小泉 清	東京	小林 幸一	長崎	原 保	栃木	濱野 清吾	岐阜	長谷川満二
茨城	小林 正明	福岡	是永 松王	熊本	河内山嘉吉	宮城	新妻 憲治	大分	西 國夫	富山	西原 正文
愛知	小堀 由雄	愛知	小池 亮作	千葉	向後 克己	青森	西村菊次郎	新潟	細井 龍敬	長崎	帆足 夏雄
千葉	遠藤竹三郎	広島	寺田四太郎	栃木	寺西 金七	広島	富貫 静雄	三重	堂山 米藏	青森	大橋 英郎
石川	平丸 外二	東京	朝比奈重勝	広島	荒谷 輝雄	山梨	岡部 卓三	千葉	小關 驕	新潟	押木二三夫
広島	青山 柳一	埼玉	安藤 正義	北海道	荒木 孝三	北海道	奥野 光紀	広島	奥田 一清	徳島	脇田小瀬次郎
静岡	朝日義太郎	東京	笹本 武雄	岐阜	佐藤 俊吉	島根	和田 孟	秋田	渡邊岩太郎	福島	渡邊 祥夫

東京	線引	博隆	福島	藁ヶ谷庸吉	広島	和田	初三	北海道	相浦	昇	愛知	阿部	八郎	大分	足立	正文	
熊本	渡邊	重房	香川	加藤	莞爾	高知	加藤	卓爾	鹿兒島	有馬	箕城雄	広島	天津	勇彌	香川	菟井	政士
鳥取	川上	徹	東京	加藤	重六	福島	櫻村	盛次	鳥取	櫻田	越夫	岡山	佐藤	又造	千葉	齋藤	善治郎
岡山	片場	牛郎	福島	籠倉	正治	福島	笠原	喜代佐武	奈良	酒本	義男	富山	北川	外松	佐賀	北島	辰二
神奈川	川名	春治	神奈川	川崎	貞雄	北海道	吉田	正義	神奈川	宮代	庸三	東京	南出	一雄	長野	宮脇	峰雄
三重	横田	忠郎	茨城	只越	能充	広島	田頭	清人	東京	篠田	繁	千葉	白井	總一	埼玉	椎原	道三郎
愛媛	高野	重秋	福岡	高山	登	熊本	高島	逸基	東京	清水	康方	東京	弘田	伸茂	山梨	廣瀬	克繁
東京	丹波	谷辰雄	東京	竹本	寅之助	京都	玉井	龍登	大阪	森田	鶴喜知	広島	盛本	完	栃木	關口	誠
神奈川	園田	弘	群馬	津金	澤延秋	島根	恒松	豊夫	京都	菅野	文祐	神奈川	鈴木	二郎	佐賀	角田	和範
北海道	成田	賢三	東京	永田	信夫	宮崎	長倉	清	福島	鈴木	義邦	東京	杉田	村雄	東京	鈴木	貞吉
東京	永井	直	奈良	中岡	安次郎	岐阜	長尾	勉	大学	予科	第二部	東京	井上	郁雄	神奈川	井上	武一郎
東京	永沼	坦	富山	永瀬	藤作	岡山	宗安	克己	山口	井上	逸夫	東京	井上	郁雄	神奈川	井上	武一郎
広島	上田	幹雄	青森	梅村	一	山口	梅田	與一	香川	稻井	明	神奈川	今出川	守保	大阪	岩城	貞次郎
愛知	宇佐美	鉦治	静岡	野口	活	秋田	九島	民男	大分	伊東	昇	大分	橋本	重平	岡山	原田	好吉
石川	國田	吉松	福井	黒田	宇宙	京都	山口	勇	岡山	西原	正一	東京	西村	貞彦	静岡	友田	文平
東京	山品	彌六	富山	柳瀬	常治	兵庫	柳田	守正	東京	藤堂	七郎	千葉	豊田	幾男	群馬	渡邊	幸吉
北海道	山崎	岩男	鳥取	松木	英吉	長野	増田	一悦	福島	渡邊	正太郎	愛媛	渡邊	頼信	鳥取	栢木	成美
東京	松本	正雄	大阪	松本	不二雄	栃木	増淵	源七郎	高知	吉田	熊太郎	東京	横井	悦雄	東京	横須賀	愛之助
東京	増田	誠	東京	福田	弘	山梨	古屋	文雄	茨城	館野	藤五郎	山形	成澤	弘	北海道	中川	英男
鳥取	藤原	繁治	愛媛	福岡	正一	愛知	近藤	敏也	鳥根	中尾	春雄	福井	宇野	富雄	山形	大沼	富之助
東京	小林	一實	東京	小林	長理	東京	近藤	俊雄	東京	久山	孝二	愛知	山崎	堯與	福岡	山田	義興
埼玉	小久保	輔朋	宮城	小出	城雄	静岡	駒井	鋼之助	福岡	柳	直士	広島	柳田	悦三	佐賀	松本	雄四郎
山形	小林	斌	長野	小岩	重成	大阪	寺田	吉之助	兵庫	増尾	匡	広島	副島	靖司	東京	小島	純雄
栃木	寺山	龜三郎	福島	愛澤	徳信	神奈川	秋山	義一	三重	荒木	壽彦	山梨	齋藤	恒	愛媛	菊地	隆雄

福井 木津 芳一 東京 湯本 幸一 山口 三宅 信一

山形 三浦良之助 佐賀 道山 善一 岐阜 白木 福治

広島 杉原祐三郎 群馬 須賀七五三次 横須賀 鈴木 忠明

神奈川 鈴木 眞正

○優等生姓名

法学部三学年

杉 俊彦

法学部三学年

特別賞品受領者 坂 芳市

経済学科三学年

中原六太郎 佐藤徳之助

商学部三学年

廣瀬 和一 中村喜三郎

商学科二学年

特別賞品受領者 荻野 義治 五十子宇平 小田川俊七

駒田 民造 神尾 民雄 小佐野英二

荒谷 輝雄 谷口 亮三 笹本 武雄

法学部二学年

特待生 中村 裕一 木村 芳衛

法学部二学年

特待生 松下 直温 古川 寅雄 高田 富興

経済学科二学年

特待生 小玉 治行 瀧川與一郎

商学部二学年

北谷 悦次

商学科二学年

給費生 山田 安衛

特待生 東 眞治 谷口 博正 鶴原正太郎

法学部一学年

小田 一雄

法学部一学年

新野 一 式町 徳一

経済学部一学年

松永 謙三 百瀬 武利

経済学科一学年

望月 幸三

商学部一学年

高川吉之助 近藤 與市 鈴木 俊郎

神原 勇司 土橋 兼濟 増本雄太郎

商学科一学年

中川 榮一

商学部一学年

特待生 多田羅安太郎 筒井 正登 大久保忠二

予科一部三学年

矢城 勝武

予科二部三学年

給費生 山品 彌六 特待生 丹波谷辰雄 長沼 坦

宮脇 峯雄 増田 一悦

渡邊正太郎 須賀七五三治

予科二学年

給費生 築田 岩雄 特待生 小田島 清

特待生 長谷川謙治 五十嵐 喬 稻田 清助

晴山 武平 福山 尙武

予科一学年

給費生 武田市太郎 給費生 白土 守男

特待生 澁井 英一 同上 福田毅一郎 同上 加藤卯吉

同上 中川大三郎 同上 作間 博 同上 渡邊 基

同上 石川 亮 同上 村田 貞一 寺田 修平

小松 頼盛 中田 俊勇 海老原新三九

鈴木 一郎 村上 益夫

○維持基金ノ払込アリタル額及其氏名左ノ如シ

金参円五拾銭 (七九回分) 稻澤庄次郎君

金参円 (二九回分) 池田 清秋君

金参円 (一二回分) 井上 斗一君

金弍円八拾銭 (二六回分) 飯島 完爾君

金弍円 (八回分) 石田 實君

金壹円五拾銭 (三六回分) 井上 朗三君

金壹千円 (四回分) 原 嘉道君

金参円 (三〇回分) 伴 善光君

金弍百円 (三五、六回分) 細谷智之介君

金五円 (九回分) 堀口 良雄君

金参円 (七五回分) 細谷 五郎君

金壹円 (七四回分) 東條 正平君

金五円 (三〇回分) 豊島 良昌君

金弍円弍拾銭 (七九回分) 千脇 尙徳君

金弍円 (三九回分) 大照 常弘君

金弍拾円 (七一回分) 大岩 勇夫君

金弍円八拾銭 (四九回分) 岡崎熊三郎君

金参円参拾四銭 (四二回分) 岡林 猛君

金五円 (三七回分) 岡田榮太郎君

金四円 (三六回分) 小山田 實君

金五円 (八〇回分) 大内省三郎君

金五拾銭 (八六回分) 大島恒治郎君

金弍円八拾銭 (四〇回分) 門屋 直哉君

金弍円 (六回分) 加藤 兵衛君

金弍拾円 (自二六回分至二八回分) 貝塚徳之助君

金参百円 (二回分) 川上 清君

金四円 (七八回分) 吉益 俊次君

金弍円五拾銭 (八七回分) 頼信藤四郎君

金壹円 (二一、二回分) 田尻 隣造君

金弍円八拾銭 (四〇回分) 高杉常五郎君

金弍円五拾銭 (八回分) 給田 智茂君

金弍円五拾銭 (七二回分) 高柳覺太郎君

金弍円八拾銭 (六六回分) 谷村 唯一君

金弍円八拾銭 (三九回分) 竹内 静三君

金参百円 (五〇回分) 高窪喜八郎君

金參円五拾錢 (五一回分)	高野兵太郎君	金壹円 (六七回分)	天野 徳也君
金五円 (三四回分)	鶴田 恣君	金貳円五拾錢 (五四回分)	姉齒 松平君
金五円 (三五、六回分)	根本仙三郎君	金貳円 (三四、五回分)	安立 守成君
金五円六拾錢 (五、六回分)	中村 正臣君	金五円 (八二回分)	安達駿三郎君
金貳円八拾錢 (四二回分)	長山 壽雄君	金貳円八拾錢 (四〇回分)	淺野松次郎君
金拾円 (三五回分)	中野勇治郎君	金貳円五拾錢 (七三回分)	東兵右衛門君
金五円 (六三、四回分)	内藤諒太郎君	金參円 (三八回分)	秋元九十九君
金貳拾五円 (四〇回分)	七邊格太郎君	金拾五円 (自七三回分 至七五回分)	安達元之助君
金貳円八拾錢 (四〇回分)	梅村 大君	金四円 (三六回分)	荒井 操君
金貳円貳拾錢 (七三回分)	國枝 鎌三君	金參円 (七九回分)	赤井 定義君
金五円 (八七回分)	栗本 武三君	金貳円七拾五錢 (四四回分)	淺沼彦一郎君
金九拾六円 (一〇回分) (完)	國貞 善一君	金拾貳円 (五四回分)	青山 衆司君
金五円 (七九回分)	安田勝次郎君	金參円 (七回分)	佐々木三郎君
金貳円五拾錢 (八五回分)	柳田宗一郎君	金五円 (五四、五回分)	佐々木佐吉郎君
金五円 (七八回分)	山田 三郎君	金參円 (四七回分)	佐原寅三郎君
金貳円五拾錢 (八七回分)	山崎林太郎君	金貳円貳拾錢 (七九回分)	木寺 亨重君
金貳円 (三五回分)	山口 昇君	金貳円 (三九回分)	菊池 四郎君
金五円 (七回分)	升本 重夫君	金貳円五拾錢 (八三回分)	木戸 梅藏君
金參円 (五一回分)	松本 安藏君	金壹円 (五三回分)	木村競次郎君
金百円 (二八回分)	前田 米藏君	金五円 (二四、五回分)	水谷 團次君
金貳円 (一〇回分)	小島藤一郎君	金拾円 (七二回分)	水野 博徳君
金貳円八拾錢 (四二回分)	後藤傳兵衛君	金貳円八拾錢 (三二回分)	三上 直吉君
金貳円八拾錢 (三回分)	小林新太郎君	金貳円 (一二七回分)	峰松茂三郎君
金拾五円 (六五回分)	手代木佑壽君	金壹円五拾錢 (四六回分)	水町 新三君

金四円五拾銭（四四回分）
金五円（三五回分）
金貳円五拾銭（三六回分）
金貳円五拾銭（七三回分）
金貳円（七一回分）
金參百貳拾四円（三七回分）
金壹円四拾四銭（二八回分）
金貳円（四二回分）
金參拾壹円貳拾銭（一四、五回分）

下村善重郎君
平尾縫太郎君
平井彦三郎君
白鳥保五郎君
平尾 賢治君
森 彦逸君
森田愛次郎君
砂田精次郎君
杉本善次郎君
（以下次号）